

佐世保市老人福祉計画及び第9期佐世保市介護保険事業計画策定に係る

# 佐世保市在宅介護実態調査 報告書

令和5年3月  
佐世保市

# 目次

第1章 調査の概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査の設計 .....	1
3. 回収の結果 .....	1
4. 報告書の見方 .....	1
第2章 調査結果 .....	2
1. A票（調査対象者本人について） .....	2
2. B票（主な介護者の方について） .....	23
参考資料 調査票 .....	45

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

佐世保市老人福祉計画及び第9期介護保険事業計画を策定するにあたり、佐世保市民の生活状況や健康状態、介護・福祉サービスに対するご意見等を聴取し、計画策定の基礎資料とするとともに、今後の保健福祉行政に活かすために調査を行いました。

## 2. 調査の設計

- 調査地域 佐世保市
- 調査対象 令和4年7月15日現在、在宅の要介護認定を受けている方で、サービスを受けている方。
- 調査方法 郵送による配付・回収
- 調査期間 令和4年10月17日～令和4年12月28日
- 抽出方法 介護保険被保険者台帳から無作為抽出

## 3. 回収の結果

発送者数	有効回収数	有効回収率
1,200人	577人	48.1%

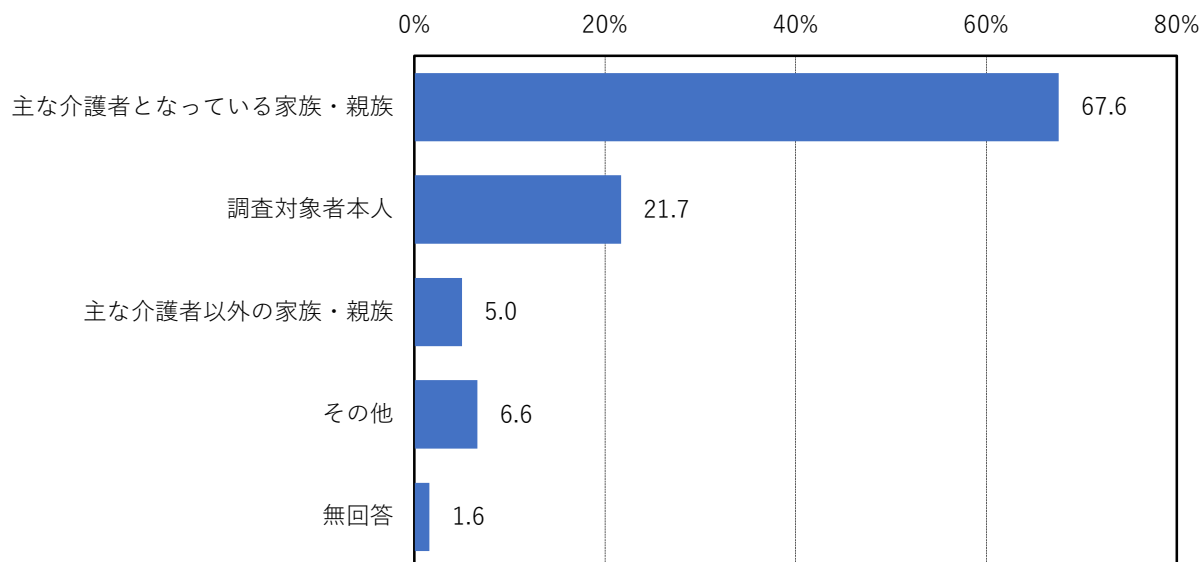
## 4. 報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには「0.0」と表記しています。

## 第2章 調査結果

### 1. A票（調査対象者本人について）

#### A票 問1（調査に回答した人）

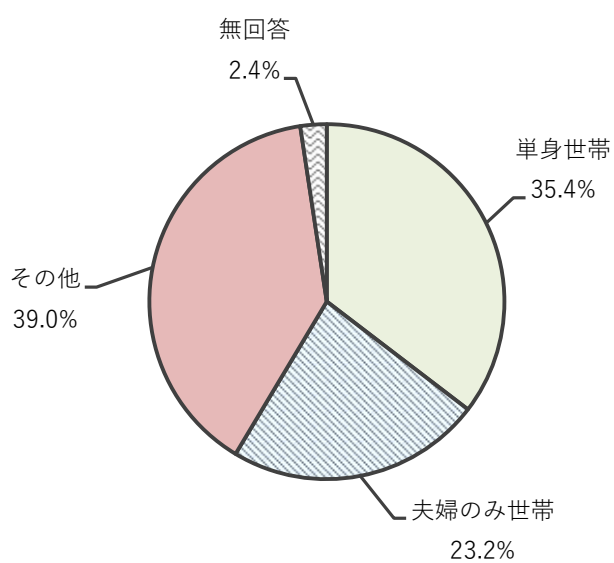


計：577人

#### (要介護度別)

		合計	調査対象者 本人	主な介護者 となっている家族・親 族	主な介護者 以外の家 族・親族	その他	無回答
全体		577	21.7	67.6	5.0	6.6	1.6
要 介 護 度	要支援1	20	45.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	要支援2	22	31.8	68.2	0.0	0.0	0.0
	要介護1	201	21.9	70.1	5.5	4.0	1.0
	要介護2	123	22.8	65.0	8.1	7.3	0.0
	要介護3	92	21.7	69.6	5.4	5.4	0.0
	要介護4	62	11.3	71.0	1.6	14.5	3.2
	要介護5	35	0.0	71.4	2.9	20.0	5.7

## A 票 問 2 (世帯類型)

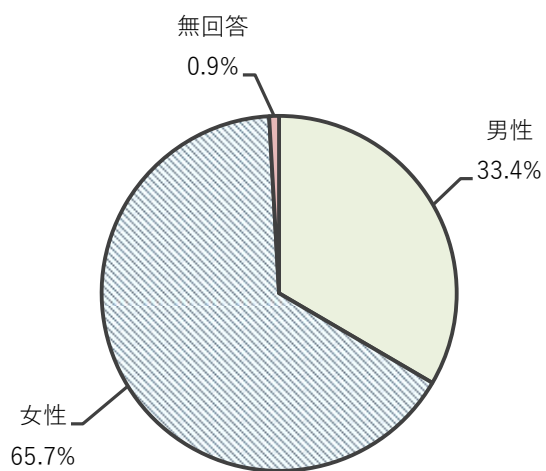


計：577人

## (要介護度別)

		合計	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	無回答
全体		577	35.4	23.2	39.0	2.4
要介護度	要支援 1	20	45.0	40.0	15.0	0.0
	要支援 2	22	9.1	45.5	45.5	0.0
	要介護 1	201	39.8	21.9	36.8	1.5
	要介護 2	123	35.8	20.3	42.3	1.6
	要介護 3	92	34.8	23.9	39.1	2.2
	要介護 4	62	35.5	21.0	38.7	4.8
	要介護 5	35	28.6	25.7	45.7	0.0

A 票 問 3 (性別)

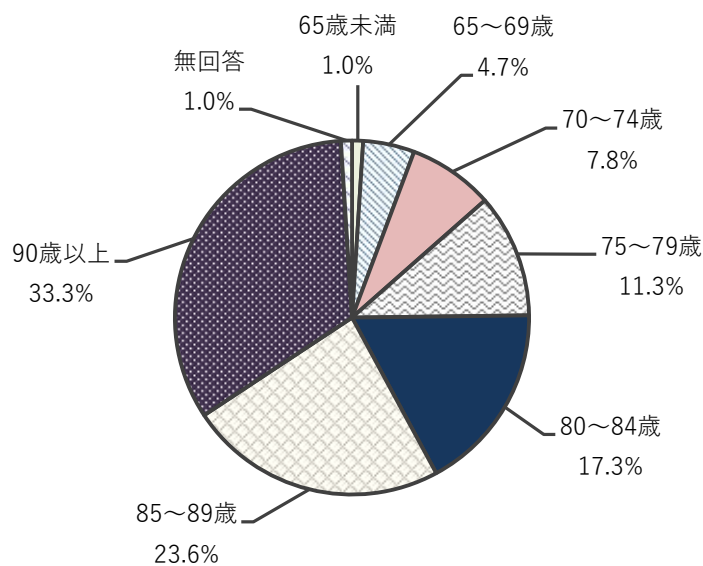


計：577人

(要介護度別)

		合計	男性	女性	無回答
全体		577	33.4	65.7	0.9
要介護度	要支援 1	20	40.0	60.0	0.0
	要支援 2	22	50.0	50.0	0.0
	要介護 1	201	27.9	71.1	1.0
	要介護 2	123	31.7	68.3	0.0
	要介護 3	92	40.2	59.8	0.0
	要介護 4	62	35.5	64.5	0.0
	要介護 5	35	28.6	71.4	0.0

## A 票 問 4 (年齡)

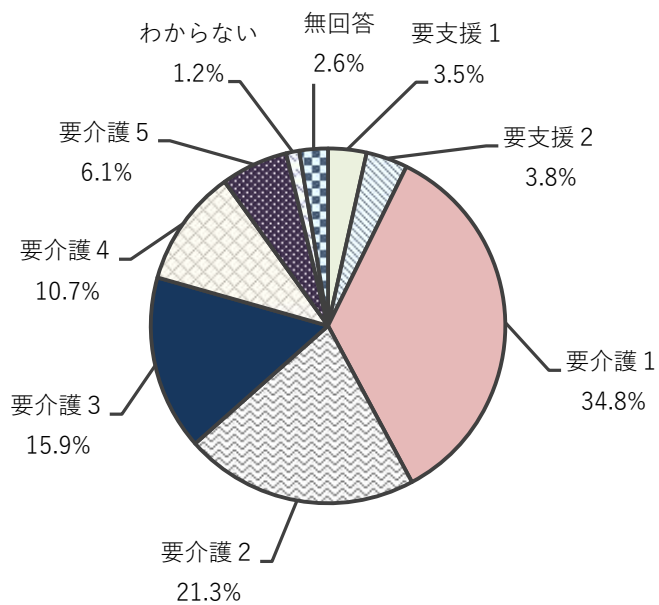


計：577人

## (要介護度別)

		合計	65歳未満	65~69歳	70~74歳	75~79歳
全体		577	1.0	4.7	7.8	11.3
要介護度	要支援 1	20	0.0	0.0	5.0	5.0
	要支援 2	22	4.5	9.1	4.5	13.6
	要介護 1	201	1.0	4.0	5.0	10.0
	要介護 2	123	0.0	5.7	7.3	18.7
	要介護 3	92	2.2	6.5	13.0	9.8
	要介護 4	62	1.6	1.6	8.1	6.5
	要介護 5	35	0.0	2.9	17.1	14.3
		合計	80~84歳	85~89歳	90歳以上	無回答
全体		577	17.3	23.6	33.3	1.0
要介護度	要支援 1	20	10.0	45.0	35.0	0.0
	要支援 2	22	13.6	36.4	18.2	0.0
	要介護 1	201	18.9	27.9	32.8	0.5
	要介護 2	123	16.3	21.1	30.9	0.0
	要介護 3	92	14.1	16.3	37.0	1.1
	要介護 4	62	16.1	25.8	40.3	0.0
	要介護 5	35	25.7	11.4	28.6	0.0

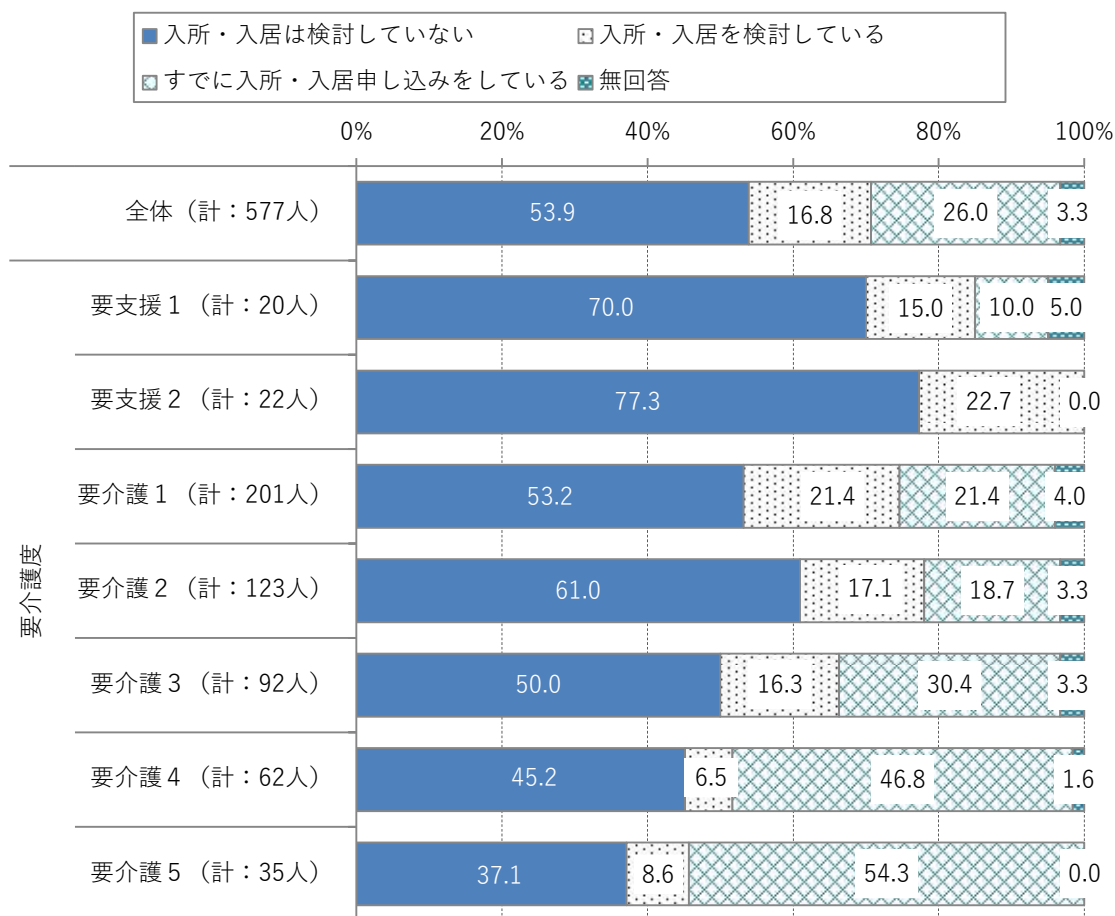
### A票 問5 (要介護度)



計：577人



A 票 問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。



●現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答くださいとたずねたところ、「入所・入居は検討していない」と回答した人の割合が最も高く、53.9%となっています。次いで、「すでに入所・入居申し込みをしている」(26.0%)、「入所・入居を検討している」(16.8%)と続いています。

●要介護度別にみると、「入所・入居は検討していない」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で77.3%となっています。また、「すでに入所・入居申し込みをしている」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で54.3%となっています。

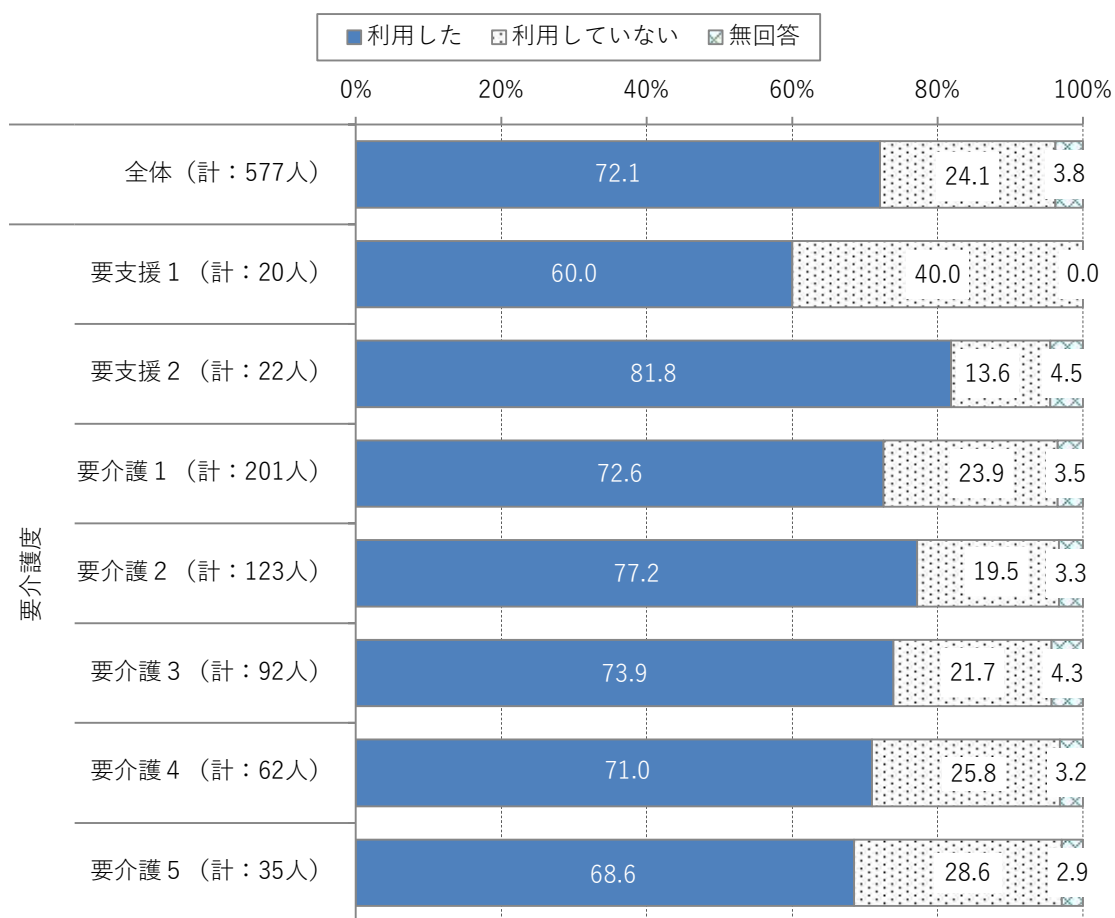
※「要支援1」「要支援2」「要介護5」等はサンプルサイズが少ないことに注意する必要があります。(以下同じ)

A 票 問7 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。

		合計	脳血管疾患 (脳卒中)	心疾患 (心 臓病)	悪性新生物 (がん)	呼吸器疾患	腎疾患 (透 析)	筋骨格系疾 患 (骨粗 しょう症、 脊柱管狭窄 症等)	膠原病 (関 節リウマチ 含む)	変形性関節 疾患	
全体		577	13.2	16.8	4.0	6.4	4.0	17.0	3.5	10.7	
要 介 護 度	要支援1	20	5.0	15.0	0.0	0.0	5.0	15.0	0.0	5.0	
	要支援2	22	27.3	22.7	4.5	9.1	4.5	18.2	4.5	13.6	
	要介護1	201	8.0	16.9	4.5	5.5	2.0	16.4	3.0	10.9	
	要介護2	123	16.3	15.4	4.1	8.1	4.9	19.5	7.3	12.2	
	要介護3	92	20.7	19.6	3.3	4.3	5.4	18.5	1.1	12.0	
	要介護4	62	11.3	9.7	3.2	8.1	6.5	16.1	1.6	9.7	
	要介護5	35	14.3	22.9	5.7	11.4	5.7	8.6	5.7	2.9	
		合計	認知症	パーキンソ ン病	難病 (パー キンソン病 を除く)	糖尿病	眼科・耳鼻 科疾患 (視 覚・聴覚障 害を伴うも の)	その他	なし	わからない	無回答
全体		577	48.7	2.8	2.6	17.2	17.3	20.8	3.6	2.3	2.3
要 介 護 度	要支援1	20	40.0	0.0	0.0	15.0	20.0	40.0	10.0	5.0	0.0
	要支援2	22	45.5	4.5	4.5	22.7	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0
	要介護1	201	56.2	3.5	1.0	17.4	16.4	20.9	4.5	2.5	1.5
	要介護2	123	42.3	0.8	3.3	17.1	22.8	22.0	3.3	1.6	0.8
	要介護3	92	39.1	3.3	2.2	15.2	17.4	21.7	2.2	0.0	4.3
	要介護4	62	51.6	3.2	3.2	24.2	8.1	14.5	3.2	3.2	1.6
	要介護5	35	65.7	2.9	11.4	11.4	20.0	25.7	0.0	2.9	0.0

- ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答くださいとたずねたところ、「認知症」と回答した人の割合が最も高く、48.7%となっています。次いで、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（17.3%）、「糖尿病」（17.2%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「認知症」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で65.7%となっています。

A票 問8 令和4年10月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。



- 令和4年10月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたかとたずねたところ、「利用した」と回答した人の割合は72.1%となっています。一方、「利用していない」と回答した人の割合は(24.1%)となっています。
- 要介護度別にみると、「利用した」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で81.8%となっています。一方「利用していない」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援1で40.0%となっています。

【問8で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします】

A票 問9 以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1. 利用していない）」を選択してください。

（訪問介護）

		合計	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体		416	25.7	3.1	4.6	2.9	2.4	7.0	54.3
要介護度	要支援1	12	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	66.7
	要支援2	18	16.7	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	77.8
	要介護1	146	24.7	5.5	8.9	1.4	2.7	4.1	52.7
	要介護2	95	23.2	3.2	2.1	6.3	3.2	4.2	57.9
	要介護3	68	30.9	2.9	1.5	0.0	0.0	13.2	51.5
	要介護4	44	34.1	0.0	2.3	4.5	4.5	11.4	43.2
	要介護5	24	20.8	0.0	0.0	8.3	4.2	20.8	45.8

●介護保険サービスを利用している人に、「訪問介護」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、25.7%となっています。次いで「週5回以上」(7.0%)、「週2回程度」(4.6%)と続いています。

●要介護度別にみると、「週5回以上」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で20.8%となっています。

（訪問入浴介護）

		合計	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体		416	28.8	2.6	3.6	1.0	0.5	0.5	63.0
要介護度	要支援1	12	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	75.0
	要支援2	18	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3
	要介護1	146	30.8	2.7	1.4	0.0	0.0	0.7	64.4
	要介護2	95	26.3	2.1	2.1	2.1	1.1	1.1	65.3
	要介護3	68	30.9	2.9	5.9	1.5	0.0	0.0	58.8
	要介護4	44	38.6	2.3	6.8	0.0	0.0	0.0	52.3
	要介護5	24	20.8	4.2	16.7	0.0	4.2	0.0	54.2

●介護保険サービスを利用している人に、「訪問入浴介護」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、28.8%となっています。次いで「週2回程度」(3.6%)、「週1回程度」(2.6%)と続いています。

●要介護度別にみると、「週2回程度」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で16.7%となっています。

### (訪問看護)

		合計	利用して いない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体		416	27.9	4.8	2.6	1.7	0.5	1.9	60.6
要 介 護 度	要支援1	12	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	要支援2	18	16.7	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	72.2
	要介護1	146	28.1	4.8	0.7	1.4	0.7	1.4	63.0
	要介護2	95	25.3	2.1	4.2	2.1	1.1	0.0	65.3
	要介護3	68	33.8	5.9	1.5	0.0	0.0	0.0	58.8
	要介護4	44	34.1	9.1	4.5	2.3	0.0	6.8	43.2
	要介護5	24	25.0	8.3	8.3	4.2	0.0	8.3	45.8

- 介護保険サービスを利用している人に、「訪問看護」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、27.9%となっています。次いで「週1回程度」(4.8%)、「週2回程度」(2.6%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「週1回程度」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護4で9.1%となっています。

### (訪問リハビリテーション)

		合計	利用して いない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答
全体		416	29.3	2.2	1.9	0.5	0.5	0.2	65.4
要 介 護 度	要支援1	12	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	要支援2	18	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3
	要介護1	146	28.8	1.4	2.1	0.0	0.0	0.0	67.8
	要介護2	95	26.3	4.2	1.1	0.0	1.1	0.0	67.4
	要介護3	68	33.8	1.5	1.5	0.0	1.5	0.0	61.8
	要介護4	44	38.6	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	54.5
	要介護5	24	29.2	4.2	8.3	4.2	0.0	4.2	50.0

- 介護保険サービスを利用している人に、「訪問リハビリテーション」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、29.3%となっています。次いで「週1回程度」(2.2%)、「週2回程度」(1.9%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「週1回程度」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護2、要介護5で4.2%となっています。

### (通所介護)

	合計	利用して ない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	
全体	416	16.1	3.4	10.8	15.1	9.6	10.6	34.4	
要介護度	要支援1	12	8.3	0.0	8.3	25.0	0.0	16.7	41.7
	要支援2	18	5.6	5.6	16.7	5.6	5.6	22.2	38.9
	要介護1	146	11.6	4.8	15.1	17.8	8.2	8.2	34.2
	要介護2	95	12.6	6.3	10.5	16.8	9.5	8.4	35.8
	要介護3	68	19.1	0.0	8.8	7.4	14.7	14.7	35.3
	要介護4	44	31.8	0.0	4.5	20.5	11.4	11.4	20.5
	要介護5	24	37.5	0.0	4.2	4.2	8.3	8.3	37.5

●介護保険サービスを利用している人に、「通所介護」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、16.1%となっています。次いで「週3回程度」(15.1%)、「週2回程度」(10.8%)と続いています。

●要介護度別にみると、「週3回程度」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援1で25.0%となっています。

### (通所リハビリテーション)

	合計	利用して ない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上	無回答	
全体	416	24.3	2.2	5.5	9.4	2.6	2.9	53.1	
要介護度	要支援1	12	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	25.0	50.0
	要支援2	18	11.1	16.7	11.1	0.0	0.0	5.6	55.6
	要介護1	146	21.2	2.1	6.8	11.6	4.8	1.4	52.1
	要介護2	95	20.0	3.2	7.4	12.6	2.1	1.1	53.7
	要介護3	68	29.4	0.0	4.4	7.4	1.5	2.9	54.4
	要介護4	44	36.4	0.0	0.0	9.1	0.0	6.8	47.7
	要介護5	24	41.7	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	54.2

●介護保険サービスを利用している人に、「通所リハビリテーション」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、24.3%となっています。次いで「週3回程度」(9.4%)、「週2回程度」(5.5%)と続いています。

●要介護度別にみると、「週3回程度」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護2で12.6%となっています。

### (夜間対応型訪問介護)

		合計	利用して ない	週 1 回程度	週 2 回程度	週 3 回程度	週 4 回程度	週 5 回以上	無回答
全体		416	31.3	0.2	0.0	0.2	0.0	1.0	67.3
要 介 護 度	要支援 1	12	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	66.7
	要支援 2	18	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9
	要介護 1	146	31.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.5
	要介護 2	95	27.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	71.6
	要介護 3	68	33.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	64.7
	要介護 4	44	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	52.3
	要介護 5	24	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	58.3

- 介護保険サービスを利用している人に、「夜間対応型訪問介護」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、31.3%となっています。次いで「週 5 回以上」(1.0%)、「週 1 回程度」「週 3 回程度」(0.2%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「週 5 回以上」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護 5 で 4.2%となっています。

### (上記 7 つの介護保険サービスについて)

	利用して ない	週 1 回程度	週 2 回程度	週 3 回程度	週 4 回程度	週 5 回以上	無回答
訪問介護	25.7	3.1	4.6	2.9	2.4	7.0	54.3
訪問入浴介護	28.8	2.6	3.6	1.0	0.5	0.5	63.0
訪問看護	27.9	4.8	2.6	1.7	0.5	1.9	60.6
訪問リハビリテーション	29.3	2.2	1.9	0.5	0.5	0.2	65.4
通所介護	16.1	3.4	10.8	15.1	9.6	10.6	34.4
通所リハビリテーション	24.3	2.2	5.5	9.4	2.6	2.9	53.1
夜間対応型訪問介護	31.3	0.2	0.0	0.2	0.0	1.0	67.3

- 介護保険サービスを利用している人に、上記 7 つの介護保険サービスについて、令和 4 年 1 0 月の 1 か月間の利用状況をたずねたところ、利用したとの回答が最も多かったのは「通所介護」で 49.5%となっています。一方、利用したとの回答が最も少なかったのは「夜間対応型訪問介護」で 1.4%となっています。

(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

		合計	利用して ない	利用した	無回答
全体		416	61.3	9.1	29.6
要 介 護 度	要支援 1	12	41.7	8.3	50.0
	要支援 2	18	83.3	5.6	11.1
	要介護 1	146	65.1	6.8	28.1
	要介護 2	95	57.9	10.5	31.6
	要介護 3	68	61.8	7.4	30.9
	要介護 4	44	68.2	13.6	18.2
	要介護 5	24	33.3	20.8	45.8

- 介護保険サービスを利用している人に、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の利用状況をたずねたところ、「利用した」と回答した人の割合は、9.1%となっています。一方「利用していない」と回答した人の割合は、61.3%となっています。
- 要介護度別にみると、「利用した」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で20.8%となっています。

(小規模多機能型居宅介護)

		合計	利用して ない	利用した	無回答
全体		416	59.6	12.5	27.9
要 介 護 度	要支援 1	12	41.7	33.3	25.0
	要支援 2	18	72.2	5.6	22.2
	要介護 1	146	63.0	8.9	28.1
	要介護 2	95	56.8	13.7	29.5
	要介護 3	68	60.3	10.3	29.4
	要介護 4	44	63.6	18.2	18.2
	要介護 5	24	45.8	12.5	41.7

- 介護保険サービスを利用している人に、「小規模多機能型居宅介護」の利用状況をたずねたところ、「利用した」と回答した人の割合は、12.5%となっています。一方「利用していない」と回答した人の割合は、59.6%となっています。
- 要介護度別にみると、「利用した」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援1で33.3%となっています。

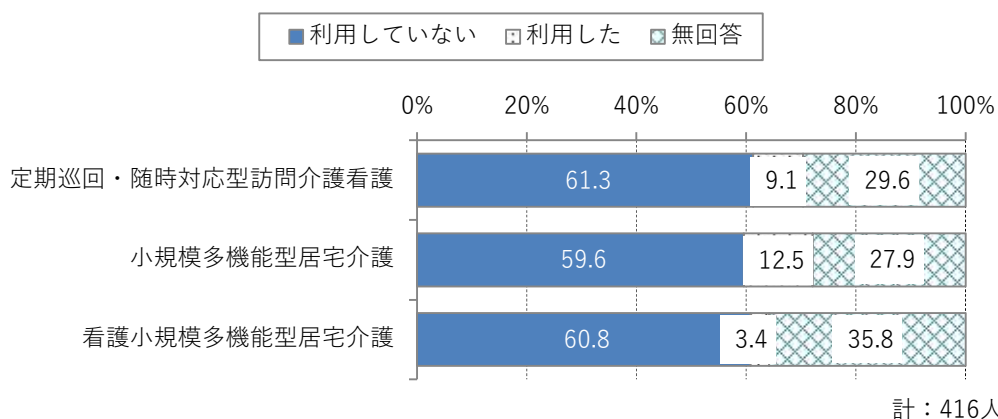


(看護小規模多機能型居宅介護)

		合計	利用して ない	利用した	無回答
全体		416	60.8	3.4	35.8
要 介 護 度	要支援 1	12	50.0	0.0	50.0
	要支援 2	18	72.2	0.0	27.8
	要介護 1	146	64.4	2.1	33.6
	要介護 2	95	56.8	4.2	38.9
	要介護 3	68	61.8	2.9	35.3
	要介護 4	44	65.9	4.5	29.5
	要介護 5	24	41.7	12.5	45.8

- 介護保険サービスを利用している人に、「看護小規模多機能型居宅介護」の利用状況をたずねたところ、「利用した」と回答した人の割合は、3.4%となっています。一方「利用していない」と回答した人の割合は、60.8%となっています。
- 要介護度別にみると、「利用した」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で12.5%となっています。

(上記3つの介護保険サービスについて)



- 介護保険サービスを利用している人に、上記3つの介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況をたずねたところ、利用したとの回答が最も多かったのは「小規模多機能型居宅介護」で12.5%となっています。一方、利用したとの回答が最も少なかったのは「看護小規模多機能型居宅介護」で3.4%となっています。

### (ショートステイ)

		合計	0回	1～7日	8～14日	15～21日	22日以上	無回答
全体		416	61.5	7.9	3.6	2.2	2.9	21.9
要介護度	要支援 1	12	58.3	25.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	要支援 2	18	66.7	5.6	0.0	5.6	0.0	22.2
	要介護 1	146	65.1	6.2	4.1	1.4	2.1	21.2
	要介護 2	95	60.0	9.5	5.3	2.1	0.0	23.2
	要介護 3	68	61.8	7.4	1.5	1.5	4.4	23.5
	要介護 4	44	70.5	6.8	0.0	2.3	2.3	18.2
	要介護 5	24	45.8	8.3	4.2	4.2	12.5	25.0

- 介護保険サービスを利用している人に、「ショートステイ」の利用状況をたずねたところ、「0回」と回答した人の割合が最も高く、61.5%となっています。次いで「1～7回」(7.9%)、「8～14日」(3.6%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「22日以上」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で12.5%となっています。

### (居宅療養管理指導)

		合計	利用していない	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度	無回答
全体		416	65.6	4.3	1.9	0.7	1.2	26.2
要介護度	要支援 1	12	58.3	16.7	0.0	0.0	0.0	25.0
	要支援 2	18	77.8	5.6	0.0	0.0	0.0	16.7
	要介護 1	146	67.8	3.4	2.1	0.7	0.7	25.3
	要介護 2	95	65.3	4.2	0.0	2.1	1.1	27.4
	要介護 3	68	67.6	2.9	1.5	0.0	0.0	27.9
	要介護 4	44	68.2	2.3	2.3	0.0	4.5	22.7
	要介護 5	24	41.7	12.5	12.5	0.0	4.2	29.2

- 介護保険サービスを利用している人に、「居宅療養管理指導」の利用状況をたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、65.6%となっています。次いで「月1回程度」(4.3%)、「月2回程度」(1.9%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「利用していない」と回答した人の割合が最も低かったのは、要介護5で41.7%となっています。

【問8で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします】

A票 問10 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。

		合計	現状では、 サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため 必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい
全体		139	32.4	15.8	17.3	2.9	5.0
要介護度	要支援1	8	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0
	要支援2	3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0
	要介護1	48	37.5	16.7	18.8	2.1	2.1
	要介護2	24	33.3	25.0	37.5	12.5	16.7
	要介護3	20	30.0	5.0	10.0	0.0	5.0
	要介護4	16	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
	要介護5	10	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0
		合計	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	無回答
全体		139	0.0	5.8	3.6	28.1	15.1
要介護度	要支援1	8	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5
	要支援2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	要介護1	48	0.0	2.1	6.3	27.1	10.4
	要介護2	24	0.0	20.8	0.0	16.7	12.5
	要介護3	20	0.0	5.0	0.0	30.0	30.0
	要介護4	16	0.0	6.3	6.3	62.5	18.8
	要介護5	10	0.0	0.0	0.0	50.0	20.0

- 介護保険サービスを利用していない人に、介護保険サービスを利用していない理由は何ですかとたずねたところ、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」と回答した人の割合が最も高く、32.4%となっています。次いで、「家族が介護をするため必要ない」（17.3%）、「本人にサービス利用の希望がない」（15.8%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で66.7%となっています。

A 票 問 11 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。

		合計	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）
全体		577	9.0	4.9	9.5	4.5	6.2	6.2
要介護度	要支援 1	20	20.0	5.0	20.0	5.0	10.0	5.0
	要支援 2	22	4.5	0.0	13.6	4.5	4.5	4.5
	要介護 1	201	9.5	6.0	11.9	4.5	8.0	8.0
	要介護 2	123	9.8	4.9	8.1	3.3	3.3	4.9
	要介護 3	92	5.4	3.3	5.4	3.3	6.5	6.5
	要介護 4	62	9.7	4.8	9.7	6.5	6.5	6.5
	要介護 5	35	5.7	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0
		合計	移送サービス（介護・福祉タクシーなど）	見守り、声かけ、話し相手	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全体		577	6.4	7.3	1.7	2.9	57.0	17.5
要介護度	要支援 1	20	5.0	15.0	5.0	5.0	45.0	15.0
	要支援 2	22	4.5	4.5	0.0	0.0	68.2	4.5
	要介護 1	201	4.0	8.0	2.0	2.0	59.7	15.9
	要介護 2	123	7.3	3.3	2.4	1.6	61.8	14.6
	要介護 3	92	6.5	7.6	1.1	2.2	53.3	23.9
	要介護 4	62	4.8	9.7	0.0	8.1	53.2	19.4
	要介護 5	35	17.1	8.6	2.9	8.6	48.6	22.9

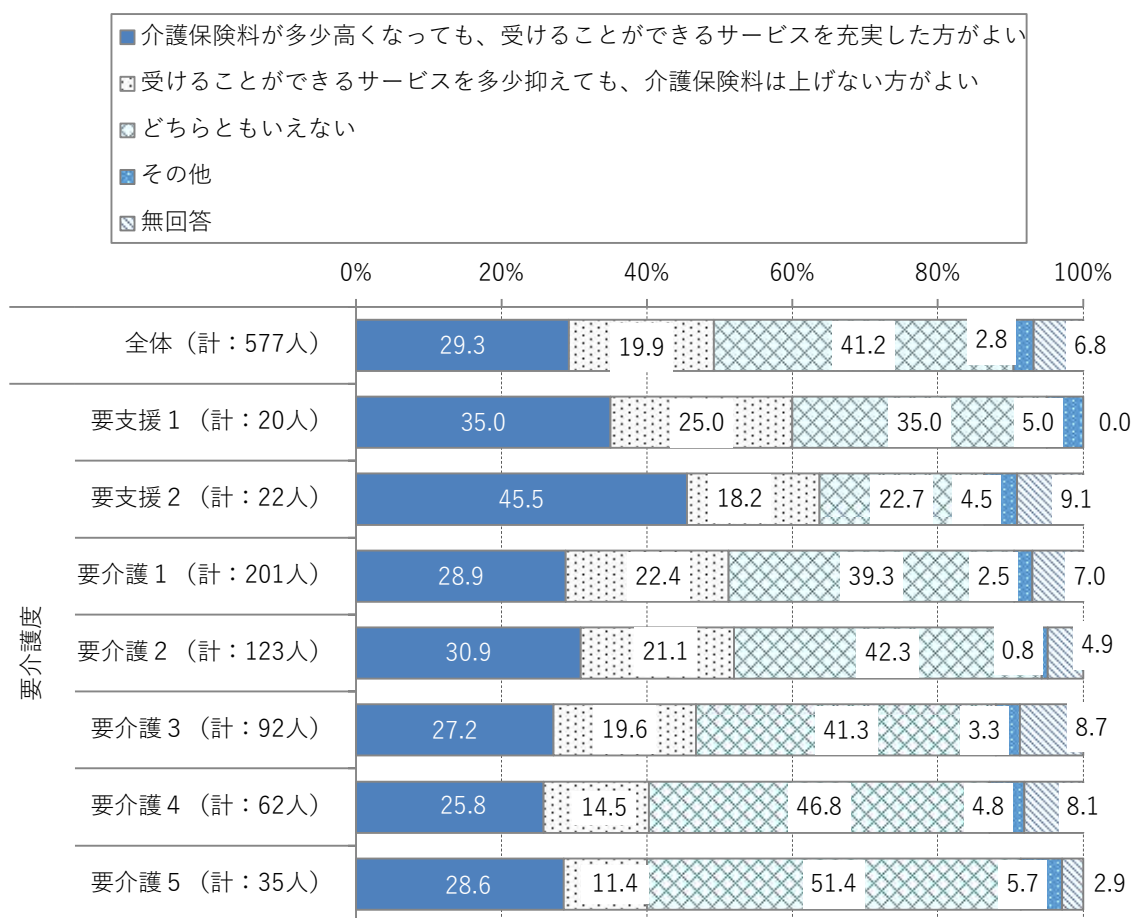
- 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答くださいとたずねたところ、「利用していない」と回答した人の割合が最も高く、57.0%となっています。次いで、「掃除・洗濯」（9.5%）、「配食」（9.0%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「掃除・洗濯」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援 1 で 20.0%となっています。

A 票 問 12 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。

		合計	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）
全体		577	9.7	7.5	10.4	8.1	8.1	15.8
要介護度	要支援 1	20	5.0	10.0	10.0	5.0	10.0	10.0
	要支援 2	22	18.2	4.5	13.6	9.1	4.5	18.2
	要介護 1	201	11.4	10.4	13.4	10.4	11.4	19.9
	要介護 2	123	6.5	6.5	10.6	6.5	6.5	15.4
	要介護 3	92	12.0	5.4	9.8	7.6	7.6	16.3
	要介護 4	62	11.3	6.5	8.1	11.3	9.7	8.1
	要介護 5	35	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6
		合計	移送サービス（介護・福祉タクシーなど）	見守り、声かけ、話し相手	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体		577	15.8	20.6	7.1	4.2	37.6	18.7
要介護度	要支援 1	20	10.0	25.0	0.0	10.0	30.0	20.0
	要支援 2	22	18.2	18.2	9.1	4.5	40.9	13.6
	要介護 1	201	16.4	24.9	9.0	4.5	35.8	15.9
	要介護 2	123	20.3	22.0	6.5	2.4	39.8	13.8
	要介護 3	92	15.2	17.4	7.6	4.3	31.5	27.2
	要介護 4	62	12.9	21.0	8.1	6.5	38.7	21.0
	要介護 5	35	8.6	8.6	2.9	2.9	48.6	28.6

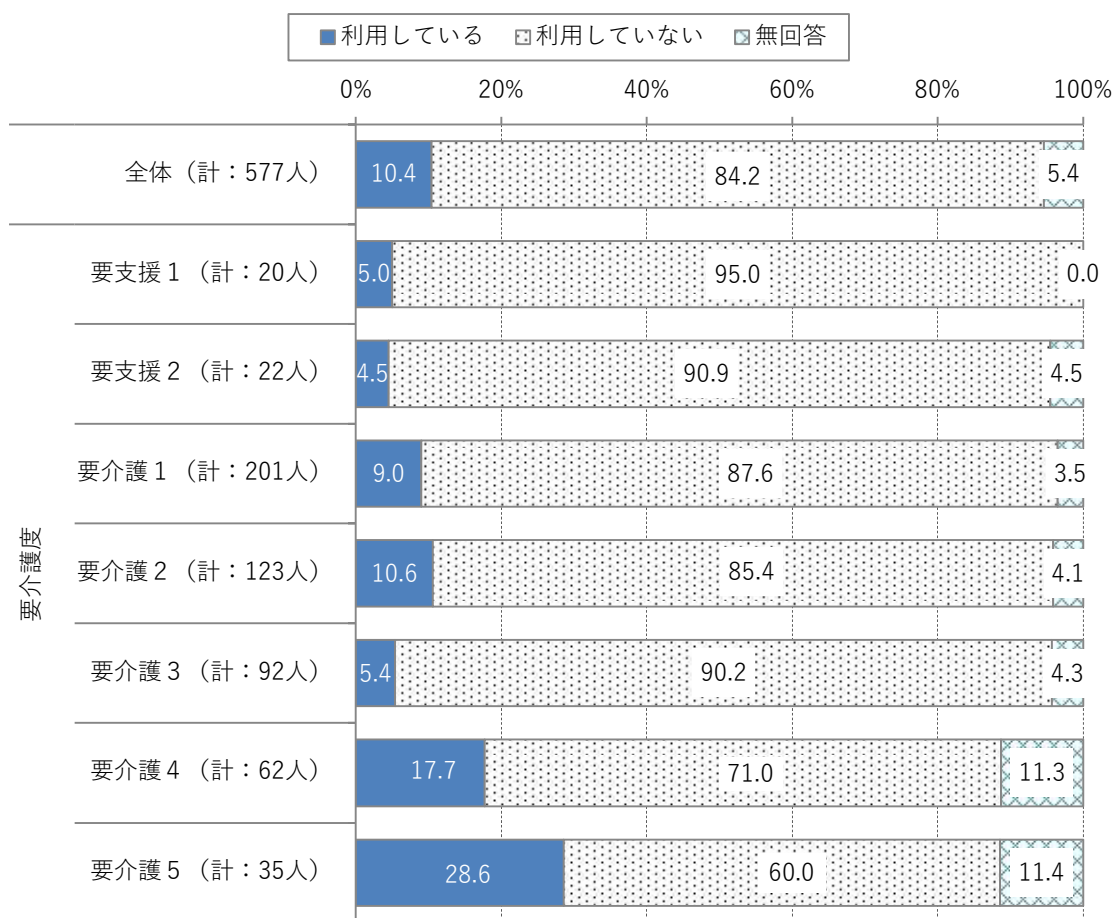
- 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答くださいとたずねたところ、「特になし」と回答した人の割合が最も高く、37.6%となっています。次いで、「見守り、声かけ、話し相手」（20.6%）、「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」（15.8%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「見守り、声かけ、話し相手」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援 1 で 25.0%となっています。

A 票 問 13 介護保険にかかる費用は、高齢化が進み、介護を必要とする人が増え続けているため、今後高くなることが予測されます。あなたは介護保険料についてどう思いますか。



- 介護保険料についてどう思いますかとたずねたところ、「どちらともいえない」と回答した人の割合が最も高く、41.2%となっています。次いで、「介護保険料が多少高くなっても、受けることができるサービスを充実した方がよい」(29.3%)、「受けることができるサービスを多少抑えても、介護保険料は上げない方がよい」(19.9%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「介護保険料が多少高くなっても、受けることができるサービスを充実した方がよい」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で45.5%となっています。

A票 問14 本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療（自宅での診察）を利用していますか。



- 本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療（自宅での診察）を利用していますかとたずねたところ、「利用している」と回答した人の割合は10.4%となっています。一方、「利用していない」と回答した人の割合は（84.2%）となっています。
- 要介護度別にみると、「利用している」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護5で28.6%となっています。

A 票 問 15 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)

	合計	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	
全体	577	34.3	5.9	7.1	3.1	41.8	7.8	
要介護度	要支援1	20	60.0	0.0	5.0	0.0	25.0	10.0
	要支援2	22	36.4	4.5	4.5	0.0	50.0	4.5
	要介護1	201	32.3	8.0	10.4	3.5	38.3	7.5
	要介護2	123	23.6	5.7	6.5	6.5	52.0	5.7
	要介護3	92	29.3	5.4	6.5	1.1	46.7	10.9
	要介護4	62	45.2	4.8	3.2	3.2	37.1	6.5
	要介護5	35	45.7	5.7	2.9	0.0	34.3	11.4

- ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますかとたずねたところ、「ほぼ毎日ある」と回答した人の割合が最も高く、41.8%となっています。次いで、「ない」(34.3%)、「週に1～2日ある」(7.1%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「ほぼ毎日ある」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護2で52.0%となっています。



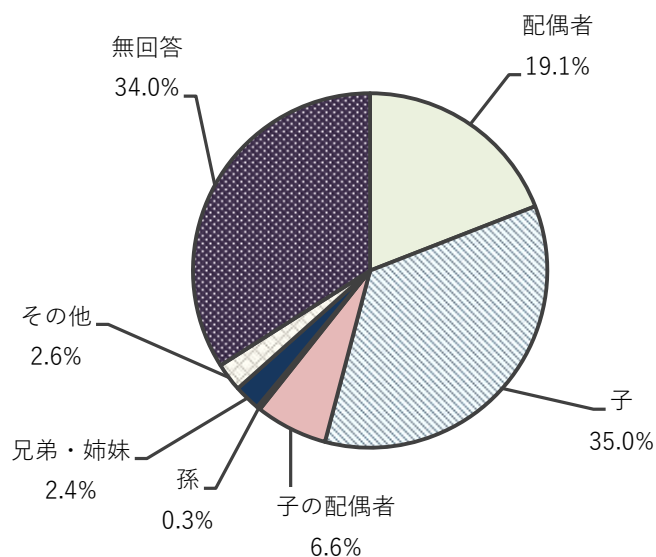
## 2. B票（主な介護者の方について）

B票 問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）

		合計	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
全体		334	14.1	1.8	2.1	0.9	64.4	5.4	12.0
要介護度	要支援1	6	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	16.7	16.7
	要支援2	13	23.1	0.0	0.0	0.0	61.5	7.7	7.7
	要介護1	121	14.0	2.5	0.8	0.0	70.2	4.1	9.1
	要介護2	87	17.2	1.1	2.3	3.4	55.2	5.7	16.1
	要介護3	55	12.7	1.8	3.6	0.0	67.3	3.6	10.9
	要介護4	30	10.0	0.0	0.0	0.0	70.0	10.0	10.0
	要介護5	15	13.3	6.7	13.3	0.0	46.7	0.0	20.0

- ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますかとたずねたところ、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と回答した人の割合が最も高く、64.4%となっています。次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（14.1%）、「主な介護者が転職した」（2.1%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護1で70.2%となっています。

## B 票 問 2 (主な介護者)



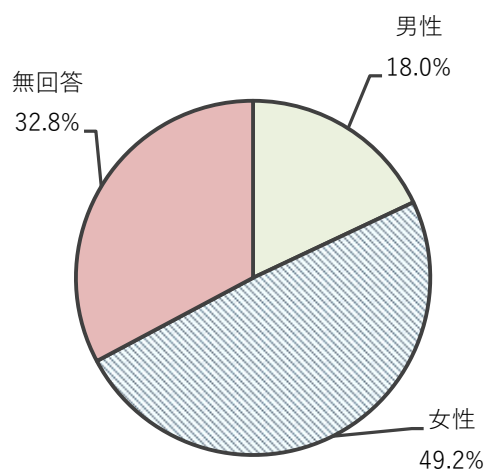
計：577人

### (要介護度別)

		合計	配偶者	子	子の配偶者
全体		577	19.1	35.0	6.6
要介護度	要支援 1	20	30.0	10.0	15.0
	要支援 2	22	22.7	40.9	4.5
	要介護 1	201	14.4	37.8	10.9
	要介護 2	123	19.5	41.5	6.5
	要介護 3	92	31.5	31.5	3.3
	要介護 4	62	9.7	33.9	1.6
	要介護 5	35	22.9	25.7	0.0

		合計	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体		577	0.3	2.4	2.6	34.0
要介護度	要支援 1	20	0.0	0.0	5.0	40.0
	要支援 2	22	0.0	4.5	9.1	18.2
	要介護 1	201	0.5	1.5	2.5	32.3
	要介護 2	123	0.8	4.1	3.3	24.4
	要介護 3	92	0.0	1.1	0.0	32.6
	要介護 4	62	0.0	4.8	0.0	50.0
	要介護 5	35	0.0	0.0	2.9	48.6

B 票 問 3 (主な介護者の性別)

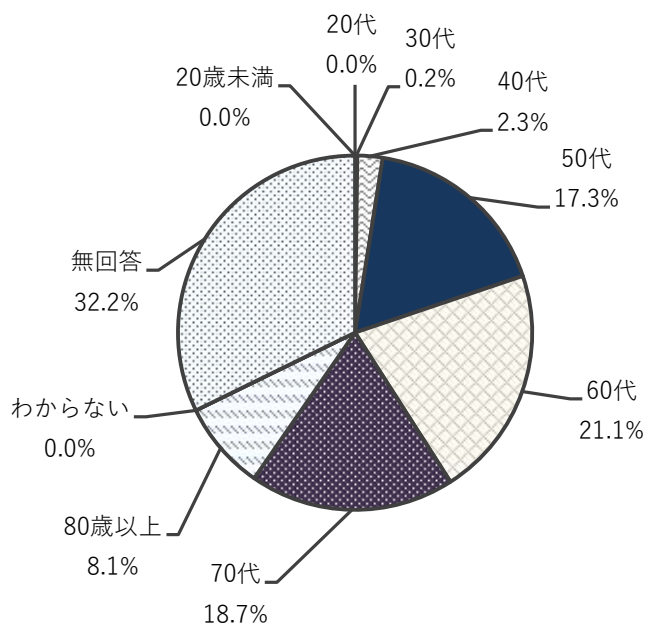


計：577人

(要介護度別)

		合計	男性	女性	無回答
全体		577	18.0	49.2	32.8
要介護度	要支援 1	20	35.0	30.0	35.0
	要支援 2	22	22.7	59.1	18.2
	要介護 1	201	14.9	53.2	31.8
	要介護 2	123	22.8	55.3	22.0
	要介護 3	92	15.2	53.3	31.5
	要介護 4	62	12.9	38.7	48.4
	要介護 5	35	22.9	28.6	48.6

B 票 問 4 (主な介護者の年齢)



計：577人

(要介護度別)

		合計	20歳未満	20代	30代	40代	50代
全体		577	0.0	0.0	0.2	2.3	17.3
要介護度	要支援 1	20	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	要支援 2	22	0.0	0.0	0.0	4.5	13.6
	要介護 1	201	0.0	0.0	0.0	2.5	21.9
	要介護 2	123	0.0	0.0	0.0	4.1	18.7
	要介護 3	92	0.0	0.0	0.0	1.1	15.2
	要介護 4	62	0.0	0.0	0.0	1.6	12.9
	要介護 5	35	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4
		合計	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全体		577	21.1	18.7	8.1	0.0	32.2
要介護度	要支援 1	20	15.0	10.0	30.0	0.0	35.0
	要支援 2	22	18.2	27.3	18.2	0.0	18.2
	要介護 1	201	23.9	13.9	7.0	0.0	30.8
	要介護 2	123	26.0	23.6	5.7	0.0	22.0
	要介護 3	92	19.6	22.8	9.8	0.0	31.5
	要介護 4	62	16.1	19.4	3.2	0.0	46.8
	要介護 5	35	11.4	20.0	8.6	0.0	48.6

B 票 問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。

		合計	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨きなど)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎など	服薬
全体		577	16.8	13.5	16.5	17.9	21.0	25.1	18.4	48.0	39.2
要介護度	要支援1	20	20.0	15.0	25.0	20.0	25.0	20.0	5.0	45.0	30.0
	要支援2	22	22.7	18.2	13.6	18.2	13.6	36.4	31.8	54.5	45.5
	要介護1	201	7.5	4.5	8.0	12.4	11.9	11.4	9.0	52.7	39.3
	要介護2	123	14.6	13.0	17.9	29.3	28.5	38.2	26.8	64.2	44.7
	要介護3	92	22.8	18.5	20.7	27.2	25.0	32.6	21.7	40.2	38.0
	要介護4	62	29.0	27.4	27.4	8.1	30.6	32.3	24.2	29.0	41.9
	要介護5	35	34.3	28.6	28.6	5.7	25.7	31.4	22.9	28.6	34.3
		合計	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養、ストーマなど)	食事の準備 (調理など)	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物など)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	
全体		577	26.7	8.0	48.2	52.0	49.4	4.3	0.9	33.1	
要介護度	要支援1	20	20.0	5.0	40.0	45.0	35.0	0.0	0.0	50.0	
	要支援2	22	31.8	18.2	63.6	68.2	63.6	0.0	0.0	18.2	
	要介護1	201	34.8	5.5	49.8	54.7	52.7	4.5	1.0	30.8	
	要介護2	123	29.3	11.4	61.0	64.2	61.8	4.1	0.0	22.0	
	要介護3	92	15.2	4.3	45.7	50.0	44.6	5.4	0.0	35.9	
	要介護4	62	22.6	8.1	37.1	40.3	40.3	6.5	0.0	45.2	
	要介護5	35	17.1	14.3	25.7	31.4	28.6	5.7	0.0	45.7	

- 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答くださいとたずねたところ、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」と回答した人の割合が最も高く、52.0%となっています。次いで、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（49.4%）、「食事の準備（調理など）」（48.2%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で68.2%となっています。

B 票 問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)

		合計	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨きなど)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎など	服薬
全体		577	14.4	21.1	7.8	16.5	5.0	6.8	10.4	19.9	9.2
要介護度	要支援 1	20	25.0	20.0	5.0	20.0	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0
	要支援 2	22	22.7	36.4	13.6	27.3	0.0	22.7	13.6	22.7	0.0
	要介護 1	201	11.9	16.4	7.0	13.9	5.5	6.5	8.0	21.9	12.4
	要介護 2	123	13.8	30.1	4.9	21.1	6.5	7.3	14.6	26.8	8.9
	要介護 3	92	19.6	27.2	12.0	20.7	5.4	8.7	13.0	18.5	8.7
	要介護 4	62	11.3	11.3	4.8	8.1	3.2	3.2	9.7	12.9	8.1
要介護 5	35	11.4	17.1	14.3	11.4	2.9	5.7	8.6	8.6	5.7	
		合計	認知症への対応	医療面での対応 (経管栄養、ストーマなど)	食事の準備 (調理など)	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物など)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		577	29.3	5.2	17.9	16.1	13.7	8.0	4.5	2.3	36.6
要介護度	要支援 1	20	15.0	0.0	10.0	10.0	5.0	0.0	10.0	0.0	45.0
	要支援 2	22	36.4	0.0	27.3	31.8	31.8	0.0	4.5	4.5	22.7
	要介護 1	201	38.3	6.0	20.9	18.9	16.4	7.5	4.5	2.0	34.3
	要介護 2	123	35.0	7.3	22.0	17.9	14.6	9.8	4.1	1.6	26.8
	要介護 3	92	25.0	4.3	14.1	14.1	13.0	9.8	3.3	1.1	39.1
	要介護 4	62	19.4	4.8	11.3	11.3	6.5	11.3	6.5	4.8	46.8
要介護 5	35	5.7	2.9	11.4	11.4	5.7	5.7	5.7	0.0	57.1	

- 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答くださいとたずねたところ、「認知症への対応」と回答した人の割合が最も高く、29.3%となっています。次いで、「夜間の排泄」(21.1%)、「外出の付き添い、送迎など」(19.9%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「認知症への対応」と回答した人の割合が最も高かったのは、要介護1で38.3%となっています。

B票 問7 主な介護者の方が、介護を行う上で困っていることや望んでいることは何ですか。

		合計	介護の方法 がわからない	介護サー ビスの利用方 法がわから ない	介護サー ビスをもっと 利用させたい が、本人 が介護サー ビスを受け たがらない	家族や近隣 の方の理解 や協力が足 りない	体力的に介 護が困難で ある	精神的に負 担が大きい	経済的に負 担が大きい
全体		577	1.2	1.4	10.2	2.4	16.3	33.6	12.5
要 介 護 度	要支援1	20	0.0	10.0	15.0	0.0	10.0	20.0	10.0
	要支援2	22	0.0	0.0	9.1	0.0	13.6	40.9	13.6
	要介護1	201	2.5	0.5	12.4	3.0	12.9	37.8	10.0
	要介護2	123	0.8	4.1	16.3	4.1	19.5	35.8	13.0
	要介護3	92	1.1	0.0	6.5	1.1	18.5	35.9	17.4
	要介護4	62	0.0	0.0	4.8	1.6	14.5	24.2	9.7
	要介護5	35	0.0	0.0	0.0	2.9	25.7	22.9	22.9
		合計	自分の時間 がもてない	仕事（パー トを含む） に出られな い	介護者が交 流する機会 がない（交 流する機会 が欲しい）	心身の悩み を相談でき る人や窓口 がない（相 談する機会 が欲しい）	その他	無回答	
全体		577	22.0	5.5	2.9	2.9	5.0	46.3	
要 介 護 度	要支援1	20	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0	60.0	
	要支援2	22	27.3	9.1	4.5	0.0	0.0	36.4	
	要介護1	201	20.4	5.5	3.5	4.0	8.5	45.8	
	要介護2	123	25.2	8.9	3.3	4.1	3.3	36.6	
	要介護3	92	23.9	2.2	4.3	0.0	4.3	44.6	
	要介護4	62	24.2	4.8	1.6	3.2	6.5	54.8	
	要介護5	35	20.0	2.9	0.0	2.9	0.0	57.1	

- 主な介護者の方が、介護を行う上で困っていることや望んでいることは何ですかとたずねたところ、「精神的に負担が大きい」と回答した人の割合が最も高く、33.6%となっています。次いで、「自分の時間がもてない」（22.0%）、「体力的に介護が困難である」（16.3%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「精神的に負担が大きい」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で40.9%となっています。

B 票 問8 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。

	合計	フルタイム で働いてい る	パートタイ ムで働いて いる	働いていな い	主な介護者 に確認しな いと、わか らない	無回答	
全体	577	15.8	12.1	34.8	0.5	36.7	
要 介 護 度	要支援1	20	5.0	10.0	45.0	0.0	40.0
	要支援2	22	13.6	18.2	45.5	0.0	22.7
	要介護1	201	18.4	15.4	30.8	0.0	35.3
	要介護2	123	17.1	13.8	42.3	0.0	26.8
	要介護3	92	16.3	8.7	34.8	0.0	40.2
	要介護4	62	16.1	6.5	30.6	0.0	46.8
	要介護5	35	8.6	5.7	37.1	0.0	48.6

- 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答くださいとたずねたところ、「働いていない」と回答した人の割合が最も高く、34.8%となっています。次いで、「フルタイムで働いている」(15.8%)、「パートタイムで働いている」(12.1%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「働いていない」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で45.5%となっています。



【問8で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」回答した方にお伺いします】

B票 問9 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。

	合計	1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら、働いている	3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇など）」を取りながら、働いている	4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	6. 主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体	161	37.9	37.3	24.8	2.5	7.5	0.6	4.3
要介護度	要支援1	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	要支援2	7	14.3	71.4	28.6	0.0	0.0	0.0
	要介護1	68	42.6	32.4	22.1	2.9	10.3	0.0
	要介護2	38	28.9	44.7	36.8	0.0	7.9	0.0
	要介護3	23	30.4	47.8	30.4	4.3	8.7	0.0
	要介護4	14	64.3	21.4	7.1	0.0	0.0	7.1
要介護5	5	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0

- 働いている主な介護者の方に、主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますかとたずねたところ、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」と回答した人の割合が最も高く、37.9%となっています。次いで、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど）」しながら、働いている」（37.3%）、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇など）」を取りながら、働いている」（24.8%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援1で66.7%となっています。

【問8で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」回答した方にお伺いします】

B 票 問 10 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。

		合計	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供
全体		161	8.1	28.6	25.5	26.1	5.6	9.9
要介護度	要支援 1	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	要支援 2	7	0.0	42.9	28.6	42.9	0.0	14.3
	要介護 1	68	8.8	29.4	25.0	29.4	7.4	7.4
	要介護 2	38	5.3	31.6	28.9	28.9	7.9	7.9
	要介護 3	23	13.0	21.7	30.4	13.0	0.0	17.4
	要介護 4	14	7.1	21.4	21.4	21.4	0.0	21.4
	要介護 5	5	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
		合計	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特になし	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		161	7.5	22.4	0.6	24.8	1.9	10.6
要介護度	要支援 1	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
	要支援 2	7	28.6	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0
	要介護 1	68	10.3	17.6	0.0	22.1	2.9	8.8
	要介護 2	38	5.3	31.6	0.0	28.9	0.0	10.5
	要介護 3	23	0.0	17.4	4.3	30.4	0.0	4.3
	要介護 4	14	0.0	21.4	0.0	14.3	7.1	21.4
	要介護 5	5	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0

- 働いている主な介護者の方に、主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますかとたずねたところ、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と回答した人の割合が最も高く、28.6%となっています。次いで、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」(26.1%)、「制度を利用しやすい職場づくり」(25.5%)と続いています。
- 要介護度別にみると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で42.9%となっています。

【問8で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」回答した方にお伺いします】

B票 問11 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

		合計	問題なく、 続けていける	問題はあるが、何とか 続けていける	続けていくのは、やや 難しい	続けていくのは、かなり 難しい	主な介護者に確認しないと、 わからない	無回答
全体		161	13.0	55.9	11.2	5.0	1.2	13.7
要介護度	要支援1	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	要支援2	7	0.0	85.7	0.0	0.0	0.0	14.3
	要介護1	68	16.2	61.8	8.8	5.9	0.0	7.4
	要介護2	38	10.5	50.0	15.8	2.6	0.0	21.1
	要介護3	23	13.0	56.5	17.4	4.3	0.0	8.7
	要介護4	14	14.3	42.9	7.1	7.1	14.3	14.3
	要介護5	5	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0

●働いている主な介護者の方に、主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですかとたずねたところ、「問題はあるが、何とか続けていける」と回答した人の割合が最も高く、55.9%となっています。次いで、「問題なく、続けていける」(13.0%)、「続けていくのは、やや難しい」(11.2%)と続いています。

●要介護度別にみると、「問題はあるが、何とか続けていける」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援1で33.3%となっています。

B票 問12 今後、どのような介護をしたいと思いますか。

		合計	なるべく家族のみで、在宅で介護したい	介護保険サービス（ホームヘルパーなど）や福祉サービスを活用しながら在宅で介護したい	グループホームのように小規模で家庭的な施設に入所させたい	特別養護老人ホームや老人保健施設などの大きな施設に入所（院）させたい	要介護になっていない（自立）配偶者と一緒に生活できる施設に入所させたい	その他	無回答
全体		577	8.7	28.8	13.2	11.4	0.7	3.3	34.0
要介護度	要支援1	20	10.0	20.0	5.0	30.0	0.0	0.0	35.0
	要支援2	22	9.1	45.5	4.5	13.6	0.0	0.0	27.3
	要介護1	201	6.5	26.4	19.9	10.4	0.5	4.0	32.3
	要介護2	123	13.0	32.5	7.3	11.4	0.8	4.1	30.9
	要介護3	92	9.8	28.3	8.7	15.2	1.1	2.2	34.8
	要介護4	62	6.5	22.6	17.7	9.7	1.6	4.8	37.1
	要介護5	35	2.9	42.9	5.7	2.9	0.0	2.9	42.9

- 今後、どのような介護をしたいと思いますかとたずねたところ、「介護保険サービス（ホームヘルパーなど）や福祉サービスを活用しながら在宅で介護したい」と回答した人の割合が最も高く、28.8%となっています。次いで、「グループホームのように小規模で家庭的な施設に入所させたい」（13.2%）、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの大きな施設に入所（院）させたい」（11.4%）と続いています。
- 要介護度別にみると、「介護保険サービス（ホームヘルパーなど）や福祉サービスを活用しながら在宅で介護したい」と回答した人の割合が最も高かったのは、要支援2で45.5%となっています。

B票 問13 家族が介護することについて、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。

- 介護資格を持たない家族が自宅で看ることは難しい。体力的、精神的苦痛が計り知れない。介護により追い詰められた事例も見聞きするが人ごととは思えない。
- 現在、実母と同居。要介護3→要支援2に下がり、小規模多機能ホームに週2回泊りで利用していたが、それが減らされるのではと不安。私が介護職で融通がきいているが、利用回数が減れば家でみるため、パートの時間を減らさないといけないと思っています。子どももまだ中高生でお金がかかるので心配。兄もいるが娘である私一人で見るのが当たり前な感じもして納得できない時もある。
- 介護施設を完備し国営化してほしい。
- 私は福岡から二週に一度ほど父の介護に帰っていますが、ヘルパーさん達にはとてもよくしていただいています。今後も利用させていただいていますのでよろしくお願いします。
- 透析もしているので受け入れてくれる所が少ない。以前はデイサービスに通い送迎してもらっていたが、脳梗塞で歩けなくなり、デイの送迎もできないとデイから断られ、送迎を自分でするなら受け入れると言われた。透析もありデイに通うと毎日送迎になるため大変なので訪問介護にした。
- 今年初めに転んで足を骨折した。そのまま救急車で運ばれ手術を受けた。リハビリの病院へ移り、3ヶ月後介護施設へ入所した。途中一週間帰ってきたが自分の事はしてくれたので助かった。排泄、お風呂はヘルパーさんに助けてもらった。
- 90代の認知症の義母を介護しています。だんだんと病状も進行してきており、ケアの方からいずれは施設に入所をと勧められています。私もできる事ならそう希望しているのですが、入所の費用が高すぎて全く貯金できていない義母を預けるには、私達夫婦も年金生活者なのでそれができず、最後まで自宅で面倒を見るのかと思うと持病を抱えている私は毎日不安でいっぱいです。
- 介護する方の体力がなくなりつつあるけど本人は認知だけが進み、何も気が付かない事です。「老人ホームには入らない」と強く言います。
- 独居生活がきつい、寂しいと義母が話しますが、かといって施設には絶対入りたくないという。私達息子家族に毎回早く帰ってきてほしいというが、主人は仕事があり、義母の気持ちに伝えられず日々葛藤している。同居せずに介護保険サービスを利用するのは罪なことのように言われてきつい時がある。
- まだら認知症が入っているため、自分だけが追い詰められている気がして、気が滅入ってしまう。どんなに手をかけてもすぐに忘れ、逆のことをいう。
- 主に次女が手伝ってくれますが、市内ではなく他の町から通ってきていて時間に不安があり、リハビリに励み自立できるようにしたい。週2回点滴治療中での後の始末に人助けがいります。現在娘と孫に練習してもらいなんとか助かっています。
- 佐世保市障がい福祉課の担当、サンサーム江上の担当訪看の方、ケアの玉川等に助けられ今日まで頑張っています。これからも在宅にて頑張ります。色々とお世話になっています。
- 親の介護は子の義務です。
- 介護する側とされる側、今現在やっているいろんな心配事や不安な毎日をしばらく過ごしていましたが、やっているうちに考えも変わってきたように思えて、一人でがんばらなくていいのだな、抱え込まなくていいのだなと思ひ、ずっと悩んでいましたがケアマネさんと話しているとすごく助けられます。
- 日頃世話をしていない子らの協力がなく、コロナもあり何年も会えない状況で、介護の大変さを分かってももらえない事がとても残念です。
- 今はいいが認知症などになったり、自分(母)の事が出来なくなったりしたら介護することは難しいと思う。

- 二人の両親を県外の娘一人でサポートしています。周りの方々に助けていただいています、体力的にも精神的にも限界にきています。きめ細かいサポートを切に願います。
- 現在は通所サービスで何とかやっている。今後在宅でみれなくなった場合、どんな方法があるのか。制度のことや施設のことがよく分かっていないので不安があります。
- 生理品（紙パンツ等）の購入に金銭面で負担がある。
- 私の場合は看護職の経験があったり、隣県にいる娘が宅老所を経営していたり、長男夫婦と同居しており、比較的恵まれた環境にあります。医療的面の支援や認知面に問題がある要介護者の世話ができています。しかし、毎年老化していく自分自身にすでに体力の限界を感じており、不安でいっぱいです。在宅介護を推進するのであれば自己責任ばかりを問うのではなく、高齢者が安心して地域で生活できるようネットワークを充実し、ネットワークをつなぐ人の人材育成を県政市政で考えてほしい。
- 今のところはデイサービス週3と月一回3日程度の宿泊で過ごしています。介護の度合いが重くなるようであれば、無理になるかもしれないと思っています。
- なるべく自家で介護したいとの思いです。しかし本人93才、私が75才、体力に自信があったつもりでしたが、なるべく自分でトイレをできるようにさせていましたが（トイレまでついていく）、寒くなっていくこの頃、日中でも眠たく大変ですが、明日は我が身、と頑張っています。
- 父は認知症がありますが、現在はひとりで暮らしております。介護者（私）は福岡に住んでおり、仕事もしていますので週に一度しか通う事ができません。私はグループホーム入所などが希望ですが、父はひとりで暮らすことを望んでおります。介護する側とされる側の意見が相違することがある時、解決が難しく平行線のままのことがあります。ケアマネージャーさんにもよく相談にのっていただいています、家族間での困りごとなどの相談できる場所が少ないように思います。相談できる場所がこれから少しでも増えていくとよいと思います。
- 妻が認知症で男性が老々介護をするのは大変です。叱ったらダメと言われますが、それでは介護者（私）が「ボケ」そうになります。それが心配です。私がボケたら、誰が面倒をみるのでしょうか。心配です。
- 共に79才、私自身（介護者）足に障がいがあり、福祉のお力をお借りして主人の世話をしておりますが、できるだけ自宅での生活を一日でも長くと考えております。驚きと戸惑いの中ですが「楽しい介護」をモットーに過ごしております。もちろんデイサービス、ショートステイの力をお借りしてのことです。
- 高齢者の介護は子育てとは全く違う難しさがあります。しかし人間誰しも訪れるもの。ゆりかごから墓場まで、もっと手厚いサービス、貧富の差を感じなくてよい国からの援助など、こまかな対策を講じる時代ではないかと常々思います。日本に生まれて日本人であって良かったと思える最後を自分の母には感じていただきたいと日々の介護をしています。
- 施設に入所する説得に協力してください。
- 初めて親が認知症になった時には精神的に私もつらい時期がありましたが、認知症を理解するための勉強会やデイサービスを利用しながら学ぶ機会があって、現在は比較的穏やかな生活ができていますと感じます。自分一人で抱え込まない事は大事で、早い時期での介護保険サービスや行政の協力などプロの方達の手助けが重要だとつくづく思います。
- 本人の年金のみで足りる施設があれば助かります。
- 今は両親とも認知症の症状はあるものの二人で生活していけるレベルにあります。毎日顔出し、食事の準備、買い物等をしています。認知症がひどくなり、施設に入れたいと思った時にすぐに対応できないと聞きます。今はそれがとても不安です。

- 私は父の介護（まだそれほど手を取りません）で福岡から来ていてあつという間に4年過ぎようとしています。地域の役、行事、最初の頃は少し気にしていましたが、長年いるとなるとても気にしてしまい、兄弟等からは前例は作るなと言われ、うやむやみたいたになっています。介護のことよりそういう面が気になっております。
- アンケートよりケアマネージャーの意見を取り上げて、もっと現場のことを理解して検討してください。
- 家族と一緒に入れるような認知症患者のためのコミュニティがあればいいなと思う。
- 私はひと月に一週間一緒に暮らしています。一週間位なので苦にならず続いているのだと思います。兄達も顔を出してくれますし、1日に3回来て下さるヘルパーさんには感謝しています。もう少し元気な頃に一緒に暮らそうかと声をかけましたが、その時は嫌がられました。認知症があるのでわがままや暴言も出てきて困ったのだと思います。家で暮らしたいというのでヘルパーさんにお世話は無理ですと言われるまで自宅での暮らしを続けさせようと思います。
- 本人が食事を作れず、必ず作って持っていかなければいけないので安く利用できる宅配があったらと思います。
- 現状要介護1ですがパーキンソンが分かってから歩行や生活が困難になり、家族の負担が大きくなり仕事もできません。入所希望ですがまだまだ先は長く、本人も家族も心労が大きいです。
- 介護する者にとっては精神的、肉体的にも余裕がなく、ゆとりが持てる時間ありません。考えなくていいことまで考えてしまいます。介護する者はSOSも出せません。その所の事も分かってもらいたいです。
- ホームや施設に入所していても「ヒヤリ、ハット」の状態があるのが現実です。職業とされている職員さん（プロ）と同じように介護するのは無理なので抱え込まないで相談できる方法はあると思って続けましょう。そして利用できる介護の知恵を教えてください。悩まないでください。
- 毎日くたくたです。休みがありませんし、動き回る認知症で近所の方とのトラブルもありました。どこかへ入所させるにはお金がたりませんのでどうしようもありません。
- できれば家族介護が必要でない事を望む。
- 老々介護をしています。いつまでできるか不安があります。子ども達は子ども達の生活があり迷惑をかける事はさけたいと思っています。人は明日の事は分かりません。介護を受けるまでの手続きに時間がかかります。今後介護を受けるためにすぐ受けられるような体制を作ってもらったらと思います。主人の時は介護を受けるまで大変でしたから。
- 90才過ぎているのに支援もつかずに気にしながら（一人留守させる）私が仕事に行く状態だった。出来ればデイサービスに行けたらと思いながら。たまたま日曜日で主人がいるときに大動脈解離で倒れたのでひとりで留守をさせている時にとおもったらゾッとしました。その後、病院で歩けなくなり、認知症が出て私が世話をしましたが、抗がん剤治療を始め介護もできなくなり、今は施設にお世話になっております。結局長くしないうちに私達夫婦も介護が必要な年齢にきています。母親に支払いをする費用で私達の介護が必要になった時にその費用があるのかが、今の心配の種になっています。
- なるべく今の状態で生活させたいと思っていますが、身体が動くので介護度は変わらず、利用できる日数も限られています。仕事をしながらの介護で私の方が体調を崩す事も多くなってきました。その際、保険以外で利用をお願いするのですが、利用料金が1日1万円程になってしまいます。その辺が自負でも安価になれば在宅で過ごさせる事ができるのではないかと思います。
- 病気が発病し4年目を迎え、歩行困難、両手もほぼ使えなくなりつつ、言葉も聞こえづらくなりましたが、家で介護できる間は訪問介護等を利用して過ごさせたいと思っています。

- 施設入所等を考えている（今後認知症が進んだ場合）が、経費が高く残った者が年金では生活できないのではないかと不安がある。家では妻が介護しているが通院や買い物支援は子がしているので老々介護がそろそろ限界だ。
- 施設で生活する現実は本人にとって幸せかと思うと安易に施設入所を決断する事は出来ません。在宅で十分な介護ができなくても住み慣れた場所で出来る限り生活できるように援助したいと思う。逆に死期が早まったとしても本人にとってはそれが幸せだと思います。
- 長寿社会課の〇〇さんに年金の指導のまちがいで3年間介護料を2倍払いました。
- 認知症が進んでいるが身体が元気なため、なかなか介護度が上がらない。
- 兄弟での介護負担の不平等を是正していただきたい。遠距離介護で私自身体調不良です。
- 他人は元気だから（認知症）と簡単に言いますが、分かっている毎日が鬱陶しく辛い。気が滅入ってうつになるのではと不安です。早くから施設に入所すると金銭的に不安です。
- 一人で介護しているので自分の時間が無いこと。病院（眼科、内科）に行けない事がある。75才で介護しているので体力の心配。片道15分のところに買い物に行っています。だんだん体がきつくなってきています。
- 介護のため仕事ができなくなり生活費が足りなくなったので、利用料等の負担を軽くしてほしい。
- アンケート調査での一般的意向の把握、個別ケースの把握と細やかな支援を要望します。家族のみで介護負担が大きい家庭が多い感じがします。相談を待つ受け身ではなく積極的に関わってほしい。
- もっと早くにこのような調査がほしかった。10年以上の介護で介護する方に限界がきたので入所するしか考えられなかった。コロナで会うこともできないもどかしさがストレスになってきていますが、受け入れていくしかない。心がにこにこで過ごせている事を願っている毎日です。
- 子ども達に協力してほしい。
- 介護者も要支援2です。週2回ケアにいらっている。2人で補っています。近所の人が声をかけて買い物をしてくださっているので助かっています。
- 高齢化が進む事で介護保険の費用が上がって行くことは理解しますが、若い世代は負担が多くなるばかりです。今更ですが少子化問題にもっと早く取り組むべきでした。「金が無いなら介護は自分たちでしろ」と冷たくいわれているように感じます。相談に行っても「これしか方法がないですね」との対応ばかりです。
- マイナンバーカード手続きなど同居の家族でもできるようにしてほしい。車椅子などで大変です。受け取りだけで長時間待つので、手続きと受け取りの窓口を別にしてほしい。
- 大雨や台風、災害の時に私は助けなくて良いので主人の方を助けて頂きたい。今回の台風の時も誰一人電話、気にしてくれなかった。私が介護するのは私が交通事故にあって右の肩鎖骨骨折で私の介護を主人が67才くらいで全部してくれた。私はいいので今後、災害、台風、大雨の時は私よりも一番に主人を助けていただきたい。
- 介護サービスでお願いできない部分は家族でやるしかないかなと思っています。独居高齢者については生活を「支える方法」を何らか考えてくださると施設か在宅かの二者選択にはならないと思います。現在利用している事業所さんや居宅のケアマネジャーさんはとても理解があり、協力して下さり連携も出来ているので恵まれているほうだと思います。本人が在宅を望む間は頑張ってみようと思っています。
- 介護者の精神的負担軽減には様々な方策があると思うが私の場合、自分の欲求を最小に抑えられるかどうかにかかっていると思います。長く介護をしてきたお陰で今は介護を自分に与えられた仕事と割り切ることで乗り切る事ができています。



- 母は要介護5なのでおしめなどもよく使用するので市または国からの補助金をお願いしたいです。
- 子どもは2人ですが娘、息子のためどうしても私一人に負担があり、父も認知症なので一人で二人をみるのが精神的にとっても辛い。仕事との両立も大変なのでとても疲れています。
- 主人が腰の手術後、両下肢機能障害、膀胱、直腸障害が残り、本当に大変な事になり、毎日介護することになりました。75才になりまだまだゴルフが得意だったので本人の気持ちがもう一度元気になるという希望が現実を支えています。時にはイライラして私にあたりますが、仕方のないことだと思ってリハビリに頑張ってもらいたいと思っています。足の装具も本人しか分からないので期限がきていない等言われていますが意見を聞いてほしいです。
- 介護者が高齢（86才）でまだ体力は残っていてある程度の介護はできますが、近いうちに超老々介護となるのでそれが心配です。年金生活では収入が少ない。
- 私ができる限りがんばります。先々はホームになる可能性があります。
- 高齢者2人暮らしで何かと心配ばかりです。介護の方を頼むのを嫌がり、看護（訪問）の方が来ていただく事にやっと慣れたのですが、文章、書類等を理解するのが億劫になったようで1から10まで介護している私（土日祝）にかかっています。1年間更新ではなく、もう少しばらばら長い更新等の手続きだと少し目を通す書類等の負担が和らぐのですが。
- 認知症カフェなどで同じ悩みを持つ人と交流したい。時々そういった場が設けられているのは知っているが、ほとんど平日の午後なので仕事をしながら介護をしている人間には参加できない。介護者が仕事をしていたり、学生だったりする現状を知っていただきたい。
- 小規模多機能ホームに入所しているが、全てにお金がかかり、本人の年金だけでは難しくなってきた。特養入所を探しているが週3回の透析の対応が出来ないと困っている。また佐世保はオムツ料金の補助も非課税のみの対象となっているが他の市では違う。もっと介護に対して暮らしやすい佐世保市にしてください。家族は大変です。
- 主人も91才になります。隣に長女が住んでいますので心強く介護をすることができています。ただ認知症にならないように会話をする事に気を付けています。足が歩行器でないと家の中も動くことができないので転げないように気をつけている事が一番です。外出は娘に車で連れて行ってもらっています。
- どこも親子関係が良好な所ばかりではないでしょう。しかしそんな中でも親をみていかなければならない精神的な負担で押しつぶされそうです。相談窓口で相談ができるでしょうか。本音の部分の心の話を。
- 主人がコロナで外出しなくなったら急に認知症になりました。私の場合、近所の人などにも言っているのでも周りの人も気にかけてくれ、悩みや愚痴も聞いてくれる友人や隣人がいるのであまり先の事は考えず、今を楽しく生活していきます、と言えるようになりました。
- 家族介護での生活がもうすぐ10年位になります。今後主介護者の私の体力面が心配ですが、できる限り頑張るつもりです。家族と同居のためオムツ支援も受ける事ができなくなり、低所得者への支援金も受けられず、収入があれば当然の事とは理解していますが、昔のように在宅介護者に対する奨励金みたいなものがあれば嬉しいです。
- 本人がどのタイミングで施設に入る、または入れられるのかが心配。

- 家族が介護するのに主な介護者だけではないと思います。アンケートでは主な、とありますが、家族全員でされている所もあるので。介護で困っている事は人それぞれで軽い、重いまで色々あるため1つまで、3つまでと言われても決めきれません。現状を問いたいのであれば例を上げて箇条書きの方が良いと思います。実際本人がショートに行きたがらない、理解してくれない、そのために家でほぼ夜勤状態でみているのが私達の現状です。認知症の症状や度合によっては徘徊がでるのではと思うこともあります。何よりうっ血性心不全、肺炎という急な病気になる事が多いため、色々と考えながらやっていますが、医療面で在宅での不安は私達に限らずどの家庭にもあると思います。認知症が何なのかを理解していない家族もいると思うのでそれを勉強できる場があれば良いのではないかと思います。
- 敬老パスやマイナンバーカードの更新等の手続きで「本人以外不可」という決まりがあるので困る。本人をその手続き場所に連れていく事が極めて困難なので。健康保険証がマイナンバーカードに繰りこまれる事もスマホやパソコン等使えない状況にあるので今から不安で仕方ない。
- 家族の介護は相当大変で負担が大きい。色々なサービスを利用したいと思うし施設への入所も考えるが情報が少なく、条件が厳しいと思う。また施設自体の認知症への対応がよくない事、認知症に特化した病院があるとありがたい。
- 家庭で介護できるまではしたいと思っているが入所するにもなかなか入所することができない、また金銭的にも高い料金の老人ホームにも入れることができない。家で介護するのも限界がある。
- 妻の母も介護しており、自分の時間が持てない状況が続いていた。
- 家族で在宅介護を希望しているが車いすから車への移乗、入浴、着脱などで手伝う事が増え、不安、困難も増えた。一時的に利用できる安価なサービスがあれば知りたい。
- グループホームへ入所するまでは食事、入浴、介助等、大変でしたが、入所できたのでとても助かりました。金銭面では大変ですが、体力的、精神的に安定しています。
- 介護保険サービスは最小限度の利用でいこうと思う。利用項目が多くなれば回復につながると良いが、そうでない場合保険料金が高くなるので考えて利用したい。利用者本人負担と介護保険料の両面から言える事と考えます。
- 介護者が病気、ケガで面倒をみれなくなった時、身近に子どもが住んでいないので急に問題が起きた時の事が一番心配です。
- 介護職員が不足のため色々なサービスが受けられない時があります。職員の質の向上も大事ですが、賃金の問題があるのかと思います。10月より利用者の方で負担するようになりましたが、もっと国や市で援助されても良いのではないのでしょうか。
- 家族や身内などに急な用事、葬儀があり、どうしても98才の母を連れていくことができず、どこに相談していいのか困りました。ショートステイをお願いしたかったのですが、それもできず前もって分かっている日程であればショートステイもできるとは思います。私一人で介護をしているのでとても不安になります。
- 認知症状がひどくならなければ体や排泄などに問題がないので在宅で介護したかったが、特別養護老人ホームに入所させたいと思っている。
- 入所してから5ヶ月になりますが、入所するまで2年間家で介護していました。食事の準備、入浴が大変でした。夫が妻を介護するのと妻が夫を介護するのとは少し違いがあると思います。私のところでは夫が妻を介護していました。
- 家の方がいいに決まっていますが、家が車も入らず階段で車いす等、動けないと無理。母が元気な時は良かったが入院し無理になりました。特養は待ちが多く今は値段も高くなっているそう。少々認知も入るがとりあえず動ける父と車いすになるかもしれない母はどんなグループホームがあるのか知りたいです。

- 現状なんとかやっていますが、通所できなくなると家での介護は体力的にも精神的にも私だけでは無理と感じています。現在は長く外出もできません。コロナで面会もできないと入所してしまうのでお互いさみしいと思いますが、寝たきりにならない事を願うことしかできず明るい介護を模索しています。
- 実の娘（長女）が介護を担当していますが親子の上下関係があり、自己主張をできない。親もだんだん、世話をしてもらうことが当たり前になってきて、私への要求が増してくる。対応できないこともあり、負担が大きくなってストレスがたまり、辛くなる。3年目にもなり大変です。父（92才）が母の見守りをしています。私は2人の介護をしています。実家の訪問は大体週1～2日。
- 現在は介護施設への通所（週2日）によるリハビリ等と定期的な通院により、病状の進行がみられないのが幸いですが、将来心身の病状が進行した場合及び、介護者自身の加齢による身体機能の低下や運転免許の返納等、余生の送り方には不安が尽きません。本件の様な調査実施に感謝します。
- 妻が要介護5（両足人口骨及び膠原病で2～3ヶ月に一度定期的に検査と飲み薬を貰いに行っています）で、小規模多機能型施設を利用していますが、毎月7～8万円の施設代費用と別にパッド代がかかり、今の処は貯金を取崩して支払っていますが、年金生活では先々が不安です。老老介護で私が病気にならない様に気を付けていますが、肉体的にも精神的にも疲れが出て来ます。施設で預かって貰っている間、体を休めて体力を付ける様にして介護しています。
- 老老介護の限界を日々感じています。特に主人の鋭い言葉で精神的に参っています。でも、他人様には全然違った対応をしますので、周りからの理解は得られず、日々、自分一人の世界へ追い込まれています。夫とは一つ違いで、来春には私も88才になります。先日誕生日で夫は89才。
- 入所施設がどこも満員で、順番待ちの状況です。（特にコロナで、なかなか空きが生じないようです。）充実した施設をもっと多く増やして欲しいです。
- 10月中旬、2泊3日のショートステイを利用したが、利用前後で「施設に行くこと」を嫌がったし、なかなか納得してくれなかった。この2年間で2度利用したが、今後の利用は難しくなった。完全な認知症ではないが、ボケが進んでいる感じである。これから先、どのくらい介護が続くのか不安である。介護者自身（77才と71才）も高齢化しており、自分達が介護を受けなければならない立場となっている。介護者の兄弟があと2人いるが、介護について何の支援も助言もない。介護者の現状を理解していないのが「腹立たしい」限りである。又、これまで住んでいた家が空き家となっており、その管理も大変である。
- 往診される先生、看護小規模多機能ホームがもっと増えて欲しいと思います。行政からの働きかけも必要かと思えます。私たちは本当に恵まれていると思います。母は約3年間の入院をし、その間コロナ感染拡大でほぼ1年間、面会できなかったこともあり、在宅介護を決めました。入院先の先生、看護師さん方のアドバイス、相談員の方による在宅介護にむけての入念なサポートにより、往診をして頂き、小規模多機能ホームを利用させて頂くことができています。仕事をしていないこともあり、無理なく在宅介護できています。仕事をしていない理由は、失業保険の申請を3年間延長している為（介護を理由）・仕事のストレスがかからないよう・仕事によっては急に休めないこともある・介護者は自分1人なので無理しないことにしている・経済的には親の年金、親と自分の貯蓄等でなんとか今のところはやれている、今後段々厳しくなってくるかと思うので、不安はあります。母はのどを切開しており、痰の吸引も必要で医療サポートも受けられる看護小規模多機能ホームで入浴、宿泊もして頂いています。友人も在宅介護をしていますが、往診も受けられず、デイサービスの利用だけのようで、休まる時がないようです。各家庭で介護の状況は違うと思いますが、なるべく多くの人が余裕を持って介護できる環境を作るよう援助して頂きたく、よろしくお願い致します。

- 以前、ショートステイで10日間程入所させたが、家に帰りたくてたまらず不眠や、ベッドから出たりで大分迷惑をかけたので、なるべく家で見たいが日中は90歳になる妻が面倒を見ている為、多少の不安もある。(認知症と歩行介助が必要な為)介護負担が2割の為何かのサービスを追加すると、すごく金銭面で困る。おむつ負担もない為、消耗品であるおむつ代がすごくかかるので、それもおおきな負担になっている。
- 要介護2であった父親は、週2回デイサービスに通い、入浴やリハビリ又、自分の努力で散歩もできるように回復していたが、次の介護認定で身のこなしや衣服の着脱等できたため、要支援2に認定。デイでは大好きなお風呂にも入れなくなり、デイもやめた。おかげで今では、一人では歩けず足腰もすごく弱り、衰えるばかり、介護認定のあり方に疑問を感じる。サービスが低下する事で高齢者ではできないことが増えていくのでは?90才透析もしているのに、きついばかりで楽しみが何もない状態になってしまいました。母(要介護1)も認知症がある為、母からの暴言に耐える毎日です。
- 何とか続けていきたいと考えているが、介護者の負担は減っていく状況にないので、常に金銭面、体力的に不安を抱えている。介護をすることになり、家族の状況もかなり変わった。施設入所を選択しなかったことについて後悔は無い。介護の負担が増え、仕事が続けられなくなった時は、最終的には生活保護も考えている。現在も生活保護と変わらない程度の収入でしかはたらかせていない。
- 以前、誤嚥性肺炎で急遽入院した事がありました。本人は意識が朦朧とする中での入院でしたので、落ち着くまでの間、せん妄状態も続き、可哀想でしたので、食事etc日常生活の介護は容易ではありませんが、今迄育ててくれた事に感謝をし、出来る限りの自宅での介護はしてあげたいと思っております。勿論、ケアマネさんや、デイのスタッフの方々の御協力もいただき、生活をさせたいと思います。毎年の介護認定は、どんなに日常生活の大変さを伝えても介護度は上がる事は簡単ではありませんが…。
- 現在グループホームに入所しています。非常に良くして頂き、母にとっても家族にとっても安心しています。家族の介護は仕事と両立は難しいと考えます。
- 家族での介護には限界が有り、共倒れになると思う。実際にニュースで、老老介護の末に殺人を犯してしまう様な事例もよく見聞きします。子供には子供の人生があります。在宅介護をするよりも、施設を充実させて誰でも入所出来、老後を穏やかに施設で過ごせる様な環境作りをして欲しい。(入所する人、働く人両方)その為に税金を使って欲しいと思います。
- 家族が介護する事で、本人が外部からのサービスをする事に不安があり、どうしても介護者(妻)が無理をしてしまう傾向がありますが、妻が65才を超えると、本音をいうとやっぱりきつい部分があるので、サービス(入浴など)使って少しでも在宅でいたい・いてほしいと希望があるので考え中です。10年間ぐらいは、ヘルパーさんに来てもらっていたから来てもらいたいけど、コロナウィルスが心配で、サービスの利用を控えています。(3年間来てもらってない!!)※なかなか在宅介護をしていると、介護者がサービスを受けている時間を使って用事を済ませていると、わがままかもしれませんが介護(妻)をしている者のリフレッシュする時間がない(少ない)のが現状です。ショートステイを利用するなどすれば良いのですが、そこまでして、自分の時間(リフレッシュ)をとってもいいのか葛藤している最中です。今とりたててしなくても思ったり…。
- 介護の方に大変良くしてもらい、助かっています。心から感謝しております。
- 現在、小規模家庭的な施設に入所している為、大変助かっている。足は不自由だが頭はしっかりしているから、電話しても会話がはずむ。コロナ中でも窓越しに面会出来た。面会時はお互い携帯で姿を見ながら本人も安心できたと思う。感謝しかありません。自宅にいる時も、介護サービスをいろいろ利用していました(同居していた)。

- 私はどうかしているのです。介護に関りがでて10年近く、敬老の日が嫌いになりました。高齢者が犠牲になる親族間の事件ニュースの中には、加害者となる介護者に同情を覚え、不憫に思ったりしています。何でもやってみないと分からない、介護もそうだと思います。365日で休みなし、やって当たり前の世界観。ただ今の時代、デイサービスやショートステイという素晴らしいサポートがあり、非常に感謝しております。それを大いに利用させてもらっている私は、不満を持ちすぎと反省も。このようなアンケートはもちろん、各種文書（給付金申請書など）が調査対象者の元に送付されるのは如何なものかと思えます。今回このアンケートもポスト内にあるのを先に気づいたから良かったものの、郵便物が介護者の手元に届かない場合も多々。隠されたり、開封され中身が紛失・汚損もあります。難しい事なのでしょうが、認知症で施設を利用している対象者宛文書は、第1介護者へ施設を通して届くような方法ができないのでしょうか。私自身のことでも申し上げると、対象者と介護者である私の家は隣同士のような近くである為、ポストがもちろん別々。大切な文書は特に介護者に最初から届くような仕組みを望みます。日々、高齢化社会に向けて対策・質向上にむけての働き、お疲れ様でございます。
- よく言われる老々介護や、子どもが仕事を辞めざるを得ない自宅での介護は、介護する家族にとってあまりに負担が大きいです。共倒れにならないようなケアと支援が必要だと考えます。
- 坂道なので、おむつなどのゴミ出しが大変です。
- 介護についての相談が、身近にある環境（どんなに小さい事でも）がたくさんあればいいと思います。例えば、認知症の人の行動や対処法について等。経験者の方に教えてもらおう。
- ケアプランセンターの方に相談しつつ、なるべく在宅でと思っています。
- 大変お世話になっています。ありがとうございます。家族に世話を頼むのは現在無理ですが、出来るよう仕事の合間をぬって帰り、必要なことを補ってくれています。感謝です。
- 家での様子を、ケアマネさんからたずねてほしい。大変さが分かる方と話がしたい。聞いてほしい。分かる人が良い。
- 介護サービスや、福祉サービスが付帯した、戸建て住宅エリアがあればと考える。戸建ては小さくていいので、家族が気軽に来訪でき、近所で病院や買物等もできる、そんな場所があればと思う。訪問介護だとヘルパーさんの移動があり、佐世保は特に不便で利用しにくい。言えも古く建替やりフォームがしにくく、家族も行きにくい。その為、介護ストレスを感じる人が多い。（高齢者特化型コンパクトシティ）
- 介護する方が足腰弱いため、今後が心配。介護利用料金が、年金だけでは無理がある。子供に手伝ってもらって介護しているので、将来は分からない。
- 介護支援認定の手続きを、もっとわかりやすく簡単にしたい。郵送でも受付可にするなど。遠く離れて暮らしている子供が、平日しか開いていない市役所の窓口に行かなくてはならないのは、とても難しい。
- 現在、週3居宅サービスを利用させています。
- 現在無職ですが仕事をしないと生活出来ない為、仕事に行っている間通所に行ってほしい。現在通所で行っているサンレモ、週5でとても気に入っている。他の所に週1でも行ってくれたら安心、週1休みくらいで良い。金銭的に無理なので出来ないが！安く出来ませんか。
- 介護保険料が高く、年金暮らしにはきついです。
- お世話様になっております。主人（88才）入退院で今後手がかかるようになったらと思いつつ、私（80才）も入院しましたが、今のところ一生懸命頑張っていますが、先々が思いやられます。老人ホームも安い所があればと思ひやられます。もしそうなったら、御紹介宜しくお願ひ申し上げます。

- 私、夫です。93才。私が倒れるまで杖をついて頑張っています。現在、週2回長寿苑のデイケアでお世話になっています。妻は週3回行っています。掃除に週1回とか2回来てもらっています。有難いことです。※佐世保にいる娘が月2回おかず、ごはん等を作ってくれに来ております。私が温めるため、助かります※皆様にお世話になっています。厚く御礼申し上げます。
- 本音としては、終生在宅介護をしたいが、介護者として体力に限界があり、問12の4項を選択した。(体力的とは2020年2月に頸椎骨圧迫骨折をしたため、腰に力が入らない。他はOK。耳は多少軟調気味。足に不安定化がみられること。による)
- 医療面も充実した介護を望む家族の一人です。5ヶ月強の入院を通して、手厚い看護と介護のおかげで救われた母の状況から、退院後もそれに近い介護をして頂ける施設があればと探しました(もちろん自己負担ででも)が、そこまで欲張れるような所は見つかりませんでした。強いて言うてほんの2、3ヵ所というところ。待機していてもなかなか入れないとのことでした。やむをえず、とても不安な中、在宅で介護を始めたばかりですが、体力の点で母をベッド上で動かすのにも一苦勞で、ほぼ24時間見てやる必要から根を上げそうなこともあります。買物もネットに頼るか、人に頼む云々。思いのほか苦戦しています。これから超高齢化の時代、難しい時代に入りますね。
- 家族で介護するには難しく、色々なサービスを受けたいと思うのですが、それを相談する所が気楽に分からないし、相談が出来ても色々な条件の枠に該当しない部分もあり、諦めなくてはならない事があって大変だった。
- 現在は外での歩行が出来ませんが、家の中では自分で食べることも洗濯等も家族の手は必要とせず生活出来ております。寒くなると何するも億劫になりますから、1月半ばになったらどこかに入れていただきたいと思っておりますから、よろしく願いいたします。料金は高くても個室を望んでおります。どちらにお話ししたらよいのか存じませんので、皆さんに尋ねて何とか助けて頂きますよう、よろしく願いいたします。西部タクシーでも、いい人もおられますから、その方を指名いたしますから、かまいません。とりとめもなく申し述べましたが、この社会もいろんな人が集まっています。私は世の中、皆いい人ばかりと信用しすぎでした。いろいろ失礼いたしました。
- 今後お世話になると思いますが、一日も長く自立した生活が出来よう頑張ってみます。よろしく願い致します。
- 妻の病名は子宮頸癌です。又、ストーマも付けています。今、週に1~2回デイサービス黒島に行っています。夫、心配です。夫91才、妻89才。
- 義母の介護も10年近くになりますが、私が働いていないので、ここまで出来たと思います。この年になって、足腰が痛くなって、ガクッときました。働きながらだったら、10年持たなかったでしょう。主人があと3~4年後に退職したら、自分の母親なんだからちゃんと介護しろって言いますね。介護こそ男女平等にするべき。
- 介護する際の、身体介助の技術の習得の為、気軽に参加できる集まりとかがあればと思う。他の方の体験談などを聞いてみたい。成功例は是非取り入れたい。上手に各種サービスを利用して、できる限り自宅での時間をと考えている。
- 現在、デイケアでお世話になっています。とても親切な対応をしていただき、ありがたく思っています。
- 母の介護をしておりますが、私を忘れる、わからなくなる事が増えてきたので、今後施設入所も考えています。私も仕事に行くため、夜遅くなる事を考え(遅番があるので)入所できるか、宿泊のできるデイサービスを増やしてもらえると有難い。
- 介護者の方が昔の話ばかりして今のことは全く分かっていない。イスに座って何もせず「もうしきらん」と口癖のように言っている。もう少し家のことをしてほしい。

## 在宅介護実態調査 調査票

市民の皆様には、日頃から市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

このアンケート調査は、佐世保市老人福祉計画及び第9期介護保険事業計画を策定するにあたり、皆様の生活状況や健康状態、介護・福祉サービスに対するご意見等をうかがい、計画策定の基礎資料とするとともに、今後の保健福祉行政に活かすことを目的として、佐世保市が実施するものです。

調査対象者は、介護保険被保険者台帳から無作為に抽出したもので、特別な意図により選ばれたものではありません。また、調査の実施にあたっては佐世保市個人情報保護条例に基づき、適正な管理・運営を行うとともに、調査結果集計後、速やかに焼却処分を行います。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨にご理解を賜り、ご協力をお願い申し上げます。

なお、本調査票のご返送をもちまして、個人情報の保護および活用目的にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票は、12月28日(水)までに同封の回収用封筒（切手不要）に入れて、ポストに投函してください。

お問い合わせ先 佐世保市保健福祉部長寿社会課 庶務係  
電話 0956-24-1111（内線5301）

2-1000

## A票 調査対象者様ご本人について、お伺いします

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。（複数回答可）

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人       | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. その他              |

問2 世帯類型について、ご回答ください。（1つを選択）

- |         |           |        |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問3 ご本人の性別について、ご回答ください。（1つを選択）

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問4 ご本人の年齢について、ご回答ください。（1つを選択）

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 65歳未満  | 2. 65～69歳 | 3. 70～74歳 |
| 4. 75～79歳 | 5. 80～84歳 | 6. 85～89歳 |
| 7. 90歳以上  |           |           |

問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください。（1つを選択）

- |         |         |          |
|---------|---------|----------|
| 1. 要支援1 | 2. 要支援2 |          |
| 3. 要介護1 | 4. 要介護2 | 5. 要介護3  |
| 6. 要介護4 | 7. 要介護5 | 8. わからない |

問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。（1つを選択）

- |                      |
|----------------------|
| 1. 入所・入居は検討していない     |
| 2. 入所・入居を検討している      |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。



問7 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。  
（複数選択可）

1. のうけっかんしつかん 脳血管疾患（のうそっちゅう 脳卒中）
2. しんしつかん 心疾患（心臓病）
3. 悪性新生物（がん）
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患（透析）
6. きんこっかくけいしつかん 筋骨格系疾患（こつそ 骨粗しょう症、しょう 脊柱管狭窄症等）
7. こうげんびょう 膠原病（関節リウマチ含む）
8. へんけいせいかんせつしつかん 変形性関節疾患
9. にんちしょう 認知症
10. パーキンソン病
11. 難病（パーキンソン病を除く）
12. とうようびょう 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）
14. その他（ ）
15. なし
16. わからない

問8 令和4年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか。（1つを選択）

- |            |       |
|------------|-------|
| 1. 利用した    | ⇒問9へ  |
| 2. 利用していない | ⇒問10へ |

問9 問8で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。以下の介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1. 利用していない）」を選択してください。（それぞれ1つに○）。

	1週間あたりの利用回数(それぞれ1つに○)					
	利用していない	週1回程度	週2回程度	週3回程度	週4回程度	週5回以上
(※回答例) ●●●サービス	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
A. 訪問介護 (ホームヘルプサービス)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
B. 訪問入浴介護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
C. 訪問看護	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
D. 訪問リハビリテーション	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
E. 通所介護 (デイサービス)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
F. 通所リハビリテーション (デイケア)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上
G. 夜間対応型訪問介護 (※訪問のあった回数を回答)	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上

	利用の有無(1つに○)	
H. 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	1. 利用していない	2. 利用した
I. 小規模多機能型 居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した
J. 看護小規模多機能型 居宅介護	1. 利用していない	2. 利用した

	1か月あたりの利用日数(1つに○)				
	利用していない	月1~7日程度	月8~14日程度	月15~21日程度	月22日以上
K. ショートステイ	0回	1~7日	8~14日	15~21日	22日以上

	1か月あたりの利用回数(1つに○)				
	利用していない	月1回程度	月2回程度	月3回程度	月4回程度
L. 居宅療養管理指導	0回	1回	2回	3回	4回

問 10 問8で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（複数選択可）

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他（ )

**※ここから再び、全員の方にお伺いします。**

問 11 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（複数選択可）

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 配食                  | 2. 調理             |
| 3. 掃除・洗濯               | 4. 買い物（宅配は含まない）   |
| 5. ゴミ出し                | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシーなど） | 8. 見守り、声かけ、話し相手   |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場      | 10. その他（ )        |
| 11. 利用していない            |                   |

問 12 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（複数選択可）

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 配食                  | 2. 調理             |
| 3. 掃除・洗濯               | 4. 買い物（宅配は含まない）   |
| 5. ゴミ出し                | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシーなど） | 8. 見守り、声かけ、話し相手   |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場      | 10. その他（ )        |
| 11. 特になし               |                   |

※ 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問 13 介護保険にかかる費用は、高齢化が進み、介護を必要とする人が増え続けているため、今後高くなることが予測されます。

あなたは介護保険料についてどう思いますか。（1つを選択）

《参考》 現在の介護保険料の基準月額比較

全国平均	長崎県平均	佐世保市
6,014円	6,254円	5,822円

- 1. 介護保険料が多少高くなっても、受けることができるサービスを充実した方がよい
- 2. 受けることができるサービスを多少抑えても、介護保険料は上げない方がよい
- 3. どちらともいえない
- 4. その他（ ）

問 14 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療（自宅での診察）を利用していますか。（1つを選択）

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問 15 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

- 1. ない
  - 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
  - 3. 週に1～2日ある
  - 4. 週に3～4日ある
  - 5. ほぼ毎日ある
- } 調査は終了です

} B票へ進んでください

●A票の問15で「2.」～「5.」を選択された場合は、「主な介護者」の方に次ページからのB票へのご回答・ご記入をお願いします。

●「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様（調査対象者様）にご回答・ご記入をお願いします（ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です）。

## B票 主な介護者の方について、お伺いします

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

問2 主な介護者の方は、どなたですか。（1つを選択）

- |        |          |          |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子     | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫   | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他   |

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。（1つを選択）

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。（1つを選択）

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代   | 3. 30代   |
| 4. 40代   | 5. 50代   | 6. 60代   |
| 7. 70代   | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。（複数選択可）

**【身体介護】**

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄        |
| 3. 食事の介助（食べる時）           | 4. 入浴・洗身        |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨きなど）       | 6. 衣服の着脱        |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎など |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応    |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマなど） |                 |

**【生活援助】**

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備（調理など）      | 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物など） |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                         |

**【その他】**

- |          |   |           |
|----------|---|-----------|
| 15. その他（ | ） | 16. わからない |
|----------|---|-----------|

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

**【身体介護】**

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄        |
| 3. 食事の介助（食べる時）           | 4. 入浴・洗身        |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨きなど）       | 6. 衣服の着脱        |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎など |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応    |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマなど） |                 |

**【生活援助】**

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備（調理など）      | 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物など） |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                         |

**【その他】**

- |                        |   |                      |
|------------------------|---|----------------------|
| 15. その他（               | ） | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない |   |                      |

問7 主な介護者の方が、介護を行う上で困っていることや望んでいることは何ですか。  
(主なものを3つまで)

1. 介護の方法がわからない
2. 介護サービスの利用方法がわからない
3. 介護サービスをもっと利用させたいが、本人が介護サービスを受けたがらない
4. 家族や近隣の方の理解や協力が足りない
5. 体力的に介護が困難である
6. 精神的に負担が大きい
7. 経済的に負担が大きい
8. 自分の時間がもてない
9. 仕事(パートを含む)に出られない
10. 介護者が交流する機会がない(交流する機会が欲しい)
11. 心身の悩みを相談できる人や窓口がない(相談する機会が欲しい)
12. その他 ( )

問8 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つを選択)

- |                       |   |          |
|-----------------------|---|----------|
| 1. フルタイムで働いている        | } | 問9～問13へ  |
| 2. パートタイムで働いている       |   |          |
| 3. 働いていない             | } | 問12～問13へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない |   |          |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問9 問8で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をして  
いますか。(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜けなど)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇など)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

**問 10 問 8 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。**

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（3つまで選択可）

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者 の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他（ ）
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

**問 11 問 8 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。**

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。  
（1つを選択）

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

**※ここから再び、全員の方にお伺いします。**

**問 12 今後、どのような介護をしたいですか。（1つを選択）**

1. なるべく家族のみで、在宅で介護したい
2. 介護保険サービス（ホームヘルパーなど）や福祉サービスを活用しながら在宅で介護したい
3. グループホームのように小規模で家庭的な施設に入所させたい
4. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの大きな施設に入所（院）させたい
5. 要介護になっていない（自立）配偶者と一緒に生活できる施設に入所させたい
6. その他（ ）



問 13 家族が介護することについて、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。


アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。